

平成27年度当初予算主要事項

京 都 府

平成27年度当初予算 主要事項(平成26年度2月補正予算含む)

(単位:千円)

部 局 名	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考
			特定財源	一般財源		
知事直轄組織 (知事室長)	府政広報強化費	27,000	—	27,000	マーケティングやメディア、広報物デザイン等に精通した広報の専門的な人材や多くの全国的な広報媒体と密接な繋がりを持つ会社を活用した広報の展開	H26 27,000
知事直轄組織 (知事室長)	国際交流事業費	52,117	—	52,117	国際交流事業等の推進に要する経費	H26 44,981
	上記のうち					
	オクラホマ州友好提携30周年記念事業費	3,000	—	3,000	府とオクラホマ州の友好提携30周年を記念して、府代表団を派遣し、交流事業を実施	
	ジョクジャカルタ特別区友好提携30周年記念事業費	3,500	—	3,500	府とジョクジャカルタ特別区の友好提携30周年を記念し、代表団を京都府に受け入れ、交流事業を実施	
	京都フランス友好交流推進事業費	4,000	—	4,000	府とラングドック・ルシヨン州との新たな友好提携に関する協定を締結するため、訪問団を派遣し、交流事業を実施	
知事直轄組織 (知事室長)	京都府名誉友好大使任命事業費	3,000	—	3,000	留学生を京都府との「かけ橋」としての役割を担う「京都府名誉友好大使」に任命し、府や市町村等の国際交流事業へ派遣	H26 3,000
知事直轄組織 (知事室長)	大学のまち京都留学生応援事業費	22,038	財 2,500 諸 500	19,038	海外から優秀な留学生を積極的に受け入れ、京都の価値を高めるとともに地域や産業の活性化を図るため、留学前から就職時までの留学生獲得のための施策を総合的に実施	H26 23,301
知事直轄組織 (知事室長)	留学生スタディ京都ネットワーク(仮称)事業費	7,500	—	7,500	府市協調の下、大学、行政、経済団体等のオール京都体制により、留学生スタディ京都ネットワーク(仮称)を立ち上げ、総合的な留学生支援の取組を推進	
知事直轄組織 (職員長)	庁内ベンチャー事業費	6,000	—	6,000	職員のグループ(市町村、大学、民間企業、NPOの職員等が参画)が、府政の課題について、府民視点で解決策を研究・提案	H26 5,000
知事直轄組織 (会計管理者)	新地方公会計制度推進費	38,000	—	38,000	平成28年度決算から新地方公会計基準に基づいて財務諸表を作成するため、財務システム改修及び固定資産台帳整備等必要な準備を実施	
総 務 部	ウトロ地区住環境改善事業費	67,616	—	67,616	劣悪な住環境にある宇治市ウトロ地区について、国・府・宇治市の連携により、住環境の改善を図る	H26 5,250

平成27年度当初予算 主要事項(平成26年度2月補正予算含む)

(単位:千円)

部 局 名	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考
			特定財源	一般財源		
共 通	社会保障・税番号制度システム整備費	440,696	国 249,994	190,702	社会保障・税番号制度(マイナンバー)の実施に向けたシステム整備等に要する経費	別添資料1参照
総 務 部	京都地方税機構分担金	1,232,295	—	1,232,295	京都地方税機構の運営に係る分担金	H26 1,262,100
総 務 部 民 生 部 商 工 部 観 光 部	市町村未来づくり交付金	2,200,000	繰入 500,000 起 1,000,000	700,000	地方分権にふさわしい市町村の主体的、自立的な未来づくりに資する事業に対する交付金	H26 2,200,000
	みらい戦略一括交付金	(1,700,000)	繰入 (300,000) 起 (1,000,000)	(400,000)	市町村の戦略的なプロジェクトを一括支援	H26 1,600,000
	市町村体制づくり支援交付金	(200,000)	繰入 (200,000)	—	広域連携・公共施設マネジメントや小規模市町村体制づくりを支援	H26 300,000
	地域力再生交付金	(300,000)	—	(300,000)	地域課題の解決のため、多様な主体が自主的に取り組む地域力再生活動や地域力ビジネス活動を支援	H26 300,000
	市町村未来づくり交付金 (地域力再生交付金)	(270,000)	—	(270,000)	多様な地域力再生活動を創出し、立ち上げ時をはじめ幅広く支援するとともに、公共性の高い活動の継続を支援	H26 270,000
	市町村未来づくり交付金 (地域力再生交付金・地域 力ビジネスプログラム)	(30,000)	—	(30,000)	地域力再生活動団体等が地域課題を解決するために、ビジネス的手法を用いて取り組む事業を支援	H26 30,000
	総 務 部	<2月補正> 地域創造拠点整備支援交付金	100,000	国 100,000	—	市町村が実施する拠点づくりの取組に対する支援に要する経費
総 務 部	まちの課題・チーム型解決事業費	2,000	—	2,000	市町村だけでは解決困難な複合的課題に対応するため、多様な主体が参画する地域プラットフォームを形成。「まちの仕事人」等が市町村とともにチームを構成し、市町村の課題解決を支援	H26 2,000

社会保障・税番号制度システム整備費

部局名	事 項	予算額	財源内訳		事 業 の 概 要	備 考
			特定財源	一般財源		
◆府民サービスの向上						
総 務 部	社会保障・税番号制度システム整備費	286,296	国 212,595	73,701	・中間サーバー構築負担金 ・団体内統合宛名システム整備費 ・税務支援システム等改修費	
健 康 福 祉 部	社会保障・税番号制度システム整備費	54,200	国 37,399	16,801	生活保護システム、児童扶養手当システム等の改修費	
教 育 委 員 会	社会保障・税番号制度システム整備費	10,000	-	10,000	府立高等学校授業料等収納システム改修費	
◆内部管理業務の取組						
知事直轄組織 政策企画部 文化環境部	社会保障・税番号制度システム整備費 京都府公立大学法人運営費交付金	90,200	-	90,200	・人事給与システム等給与・報酬支払に係る各種システム改修費 ・情報漏えい防止のためのセキュリティ基盤の整備	
合 計		440,696	国 249,994	190,702		

平成27年度当初予算 主要事項(平成26年度2月補正予算含む)

(単位:千円)

部 局 名	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考
			特定財源	一般財源		
総 務 部	<2月補正> 旧本館修復整備費	112,000	国	112,000	— 傍聴席などの修復整備を完了し、完成イベント等により利活用を促進	H26 109,700
総 務 部 建 設 交 通 部 教 育 委 員 会	公共施設等長寿命化推進費	200,345	国 使 起	31,232 5,000 28,000	136,113 公共施設等の総合的かつ計画的な管理に必要な「公共施設等総合管理計画」の策定に向け、現況調査等を実施	H26 22,000
総 務 部 警 察 本 部	運転免許更新センター及び地域防犯ステーション整備等事業費	750,273	使 財	8,933 722,473	18,867 平成28年春に開所予定の運転免許更新センター及び地域防犯ステーションの開所準備等に要する経費	
共 通	<一部2月補正> 「海の京都」づくり事業費	518,850	国 起 繰入	335,250 5,000 12,000	166,600 ターゲットイヤーとなる平成27年度は、これまでの成果を活かすとともに、「海の京都博(仮称)」をはじめとする集中的な観光プロモーション等を展開し、大交流1千万人を創出	H26 448,000
共 通	<一部2月補正> 「森の京都」づくり事業費	1,548,780	国 起 繰入	1,036,150 117,000 8,000	387,630 平成27年度の国定公園の新規指定、平成28年度の全国育樹祭などを契機に、森林文化の発信、林業振興等を推進	H26 362,500
共 通	<一部2月補正> 「お茶の京都」づくり事業費	651,870	国 起 負 繰入	43,500 428,000 4,275 13,500	162,595 茶畑景観や茶問屋の街並み、地域に根ざしたお茶文化の維持・継承するとともに、その魅力をさらに高めるための取り組みを実施	H26 213,000
企 画 理 事	みやこづくり推進事業費	5,400	—	—	5,400 みやこ構想の実現に向けて、構想に共通する横断的な課題の解決を図り、各構想のグレードアップを推進	H26 6,300
企 画 理 事	スポーツ観光聖地づくり事業費	5,000	—	—	5,000 スポーツ観光の聖地づくりを進める市町村に対する助成	H26 7,000

平成27年度当初予算 主要事項(平成26年度2月補正予算含む)

(単位:千円)

部 局 名	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考	
			特定財源	一般財源			
企 画 理 事 部 文 化 環 境 部 商 工 労 働 部 観 光 部 農 林 水 産 部	新・世界遺産事業費(一部再掲)	66,200	国 繰入	1,000 7,500	57,700	「天橋立」「宇治茶」の世界遺産登録や無形文化遺産「和食」の保護等の取組を実施	
	新・世界遺産事業費(「天橋立」の世界文化遺産)(再掲)	(2,000)	繰入	(2,000)	—	「天橋立」の世界文化遺産の登録に向け、地元とも協働し、気運を高めるためのシンポジウム等を開催	H26 2,000
	宇治茶世界文化遺産登録推進戦略事業費(再掲)	(25,500)	国 繰入	(1,000) (5,500)	(19,000)	宇治茶の世界文化遺産登録に向けて、宇治茶生産の景観形成及び府民運動の拡大を推進	H26 33,500
	和食文化推進事業費	(38,700)		—	(38,700)	京都に集積する文化・学術・技術・伝承・知恵等を活かし、オール京都で和食文化の保護等に取り組む体制を構築し、和食文化の魅力を発信するとともに和食文化高等教育機関の設置に向けた支援を実施	H26 16,000
企 画 理 事 部 文 化 環 境 部 商 工 労 働 部 観 光 部	和食文化推進事業費(再掲)	38,700		—	38,700	京都に集積する文化・学術・技術・伝承・知恵等を活かし、オール京都で和食文化の保護等に取り組む体制を構築し、和食文化の魅力を発信するとともに和食文化高等教育機関の設置に向けた支援を実施	
	京都・和食文化推進会議運営費(再掲)	(1,000)		—	(1,000)	オール京都体制による「京都・和食文化推進会議」を核に、「和食文化」の保護・継承・発展を図るための取組を実施	H26 1,000
	和食文化高等教育機関設置推進費(再掲)	(25,700)		—	(25,700)	和食文化の保護・継承を図るため、府立大学における高等教育機関設置に向けた学問体系の構築に係る調査・研究等に対する支援	H26 4,000
	無形文化遺産「和食」発信事業費(再掲)	(12,000)		—	(12,000)	和食の文化を保護し、次世代に継承するため、京都の食文化に携わる総力を結した「京都・和食の祭典」を開催	H26 11,000
政 策 企 画 部	京都スマート情報化推進費	9,800		—	9,800	ICTを積極的に活用し、新しい時代にふさわしく府民満足度の高い府庁を実現するため、タブレット端末を導入する(導入予定台数 270台)	
政 策 企 画 部	関西広域連合分担金	133,435		—	133,435	観光・文化、産業の振興や防災、医療をはじめとした広域的行政課題に対応する事業等を実施する「関西広域連合」の運営に係る分担金	H26 97,277

平成27年度当初予算 主要事項(平成26年度2月補正予算含む)

(単位:千円)

部 局 名	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考
			特定財源	一般財源		
政 策 企 画 部	京都学生祭典開催助成費	5,500	—	5,500	京都に学ぶ学生達が主体となって企画運営する「京都学生祭典」の開催に対する助成	H26 5,500
政 策 企 画 部	「明日の京都」推進費	19,000	—	19,000	「明日の京都」長期ビジョン・中期計画・地域振興計画の実現に向け、重要施策等を効果的・効率的に推進するためのマネジメントに要する経費	H26 20,000
政 策 企 画 部	双京構想推進費	1,000	—	1,000	双京構想を推進する検討体制を整え、皇室の方々が京都へお越しいただく機会を増やすための取組を検討	
政 策 企 画 部	<2月補正> 京都府地域創生戦略策定費	20,000	国	20,000	ひと・まち・しごと創生法に基づく京都府版総合戦略等策定等に要する経費 ・京都府地域創生戦略策定費 16,000千円 ・地域創造拠点連携推進会議設置費 4,000千円	
総 務 部 政 策 企 画 部	<2月補正> 地域創造拠点整備事業費	120,000	国	120,000	生活機能が分散した中山間地域等において、地域ニーズを踏まえ、市町村との連携や創意工夫により、日常生活に必要なサービスの提供や地域活性化の取組を行うための拠点整備	
	地域創造拠点整備支援交付金(再掲)	(100,000)	国	(100,000)	— 市町村が実施する拠点づくりの取組に対する支援に要する経費	
	地域創造拠点戦略展開費	(16,000)	国	(16,000)	— 移住・就労支援、生活・交通ネットワーク構築、拠点活動を担う人材育成等に要する経費	
	地域創造拠点連携推進会議設置費(再掲)	(4,000)	国	(4,000)	— 各広域振興局ごとに設置する市町村との連携推進会議に要する経費	
政 策 企 画 部	国勢調査費	1,242,627	国	1,242,627	— 国勢調査に要する経費	

平成27年度当初予算 主要事項(平成26年度2月補正予算含む)

(単位:千円)

部 局 名	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考	
			特定財源	一般財源			
政 策 企 画 部 文 化 環 境 部	けいはんなスマートシティ推進事業費	235,262	繰入 起	600 80,000	154,662	けいはんな学研都市の新しいステージに向けたスマートシティの構築に向けた取組を推進	
	けいはんなe2未来都市創造推進費	(20,500)	繰入	(600)	(19,900)	立地企業等のスマート化、未来都市の発信や体験・学習ゾーンによる環境学習の実施を推進	H26 47,720
	けいはんな学研都市「ネクスト・ステージ」推進事業費	(5,000)		—	(5,000)	けいはんな学研都市の今後の発展の方向性について、けいはんな地域の関係機関と連携して新たなプランの検討を行うための経費	H26 5,000
	京都スマートシティエキスポ2015・国際シンポジウム開催費	(26,500)		—	(26,500)	平成27年5月に開催予定の「京都スマートシティエキスポ2015・国際シンポジウム」に係る開催準備経費等	H26 8,900
	けいはんなオープンイノベーションセンター活用推進事業費	(178,762)	起	(80,000)	(98,762)	関西文化学術研究都市におけるイノベーション創出の国際的な拠点施設として活用するための経費	H26 52,200
	次世代型植物工場研究費	(4,500)		—	(4,500)	京都府立大学精華キャンパス内の次世代型植物工場において、京都独自の高機能野菜(健康野菜)の研究開発を実施	H26 5,500
政 策 企 画 部	<一部2月補正> 地域振興計画推進費(一部再掲)	1,143,577	国 財 繰入 諸 起	254,500 12,900 17,875 8,148 125,000	725,154	局長判断で現地・現場の課題にきめ細かく臨機に対応するとともに、地域特有の課題に対して、積極的又は臨時的に事業を実施	H26 1,300,223
府 民 生 活 部 警 察 本 部	犯罪被害者等支援活動推進費	9,000		—	9,000	犯罪被害者支援コーディネーター及びサポートチームの設置、被害者の診断書料への助成等による総合的な被害者支援の実施	H26 9,000
府 民 生 活 部	防犯まちづくり推進事業費	24,800		—	24,800	地域防犯活動の拠点「府民協働防犯ステーション」や地域を守る子ども見守り隊の防犯活動支援、自転車盗抑止のための防犯カメラ設置等を実施	H26 19,800
府 民 生 活 部	交通安全基本条例推進費	2,000		—	2,000	「京都府交通安全基本条例」の周知啓発及び交通安全フェアの開催	

平成27年度当初予算 主要事項(平成26年度2月補正予算含む)

(単位:千円)

部 局 名	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考	
			特定財源	一般財源			
府 民 生 活 部 商 工 労 働 部 警 察 本 部	女性の輝き応援事業費	164,925	国 繰入 起	84,400 4,925 20,000	55,600	地域や職場における女性の活躍を総合的に応援	
	女性リーダー育成事業費	(6,000)		—	(6,000)	女性リーダーの資質向上を図るため、「女性の船」による研修等を実施	H26 6,000
	KYOのあけぼのフェスティバル開催費	(4,000)		—	(4,000)	男女共同参画社会の実現のため、幅広い府民の参加と協働による「KYOのあけぼのフェスティバル」を開催	H26 4,000
	輝く女性地域プラットフォーム推進事業費	(4,000)		—	(4,000)	地域で女性が活躍できる環境づくりに向けたネットワーク化や取組企画を行うプラットフォームづくりを推進	
	府庁女子ちびず応援事業費	(3,000)		—	(3,000)	福祉、商工、農林水産など各分野シーズを活かした京都ちびずへのチャレンジと府民協働を府庁女子ちびず応援チームにより推進	
	京都女性起業家賞(アントレプレナー賞)事業費	(2,000)		—	(2,000)	新たなビジネスを提唱する女性からの提案を全国から公募し、女性の起業モデルとなる提案を顕彰	H26 2,000
	<2月補正> 女性アントレプレナー支援事業費	(44,000)	国	(44,000)	—	女性のビジネスプランの事業化、育成型交流フェアの開催による商品・サービスのブラッシュアップや販路拡大を支援	
	<2月補正> ソフト知恵産業支援事業費	(18,000)	国	(18,000)	—	「西陣スタートアップカフェ(仮称)」の整備・運営と、府内コワーキングスペースの利用を促進するための施設整備等を支援	
	<2月補正> 中小企業女性活躍応援事業費	(18,000)	国	(14,400)	(3,600)	オール京都で女性の活躍を応援する「輝く女性応援京都会議(仮称)」のもと、府の推進計画を策定し、中小企業の計画づくり等を支援	
	働く女性活躍応援事業費	(4,925)	繰入	(4,925)	—	企業における女性の就業継続やキャリアアップを支援するため府内女性社員のネットワークを構築するとともに、モデルとなる先輩社員による後輩社員の支援を実施	H26 6,000
	輝く女性応援補助事業費	(10,000)		—	(10,000)	地域や職場で女性が輝くためのアイデアを広く募集し、選考の上、取組を支援	
	<2月補正> 女性活躍推進市町村応援補助事業費	(8,000)	国	(8,000)	—	市町村における女性の活躍を迅速かつ重点的に推進するため、市町村が行う地域の実情に応じた取組を支援	
「平安なでしこ交番」整備推進事業費	(43,000)	起	(20,000)	(23,000)	女性警察官の視点や力を活かし、地域防犯力の向上を図るとともに、女性被害者等への適切な対応を強化するため、女性警察官が24時間対応できる交番を整備	H26 38,000	

平成27年度当初予算 主要事項(平成26年度2月補正予算含む)

(単位:千円)

部 局 名	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考
			特定財源	一般財源		
府 民 生 活 部 健 康 福 祉 部	マザーズジョブカフェ推進費	93,379	国 繰入	10,312 8,265	74,802	子育てしながら働きたい女性やひとり親家庭の方などのニーズに応じて、子育てや就業をワンストップで支援 H26 102,818
府 民 生 活 部	仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)事業費	17,974		—	17,974	仕事・生活・地域活動が調和した府民生活の実現を図るため、京都ワーク・ライフ・バランスセンターを拠点に、中小企業の取組等を促進 H26 24,496
府 民 生 活 部 健 康 福 祉 部	ドメスティック・バイオレンス対策事業費	15,676	国	3,080	12,596	家庭支援総合センター(配偶者暴力相談センター)を中心に市町村や関係機関の連携、協力のもと被害者の相談、保護、自立支援等を実施 H26 14,731
府 民 生 活 部 健 康 福 祉 部 商 工 労 働 部 観 光 部	ひきこもり自立支援「チーム絆」事業費	47,740	国 繰入	11,000 25,820	10,920	社会的ひきこもりからの青少年の自立を促進するため、「チーム絆」による訪問支援や職親事業、各種相談等を実施 H26 49,020
	上記のうち ＜2月補正＞ インターネット活用ひきこもり自立支援事業費	6,000	国	6,000	—	ひきこもり青少年を対象としたインターネット上での居場所を整備し、当事者間や支援者との交流、ネット相談等を通じて自立を支援
府 民 生 活 部 教 育 委 員 会 警 察 本 部	青少年再チャレンジ支援事業費	159,986	国	5,449	154,537	非行少年の立ち直り支援や少年非行抑止を図るため、関係機関と一体となって総合的に少年非行対策を推進 H26 162,467 別添資料2参照
府 民 生 活 部	京都府子ども議会開催費	1,000		—	1,000	小学生が議会や行政に対する理解を深めるとともに、社会に参加する意識が育まれるよう「京都府子ども議会」を開催
府 民 生 活 部	青少年インターネット対策推進費	6,000		—	6,000	青少年が巻き込まれやすいインターネットトラブルの早期解決を図るため専用相談窓口を設置

青少年再チャレンジ支援事業費一覧

(単位:千円)

部局名	事 項	予算額	財源内訳		事 業 概 要	備 考
			特定財源	一般財		
府民生活部 教育委員会 警察本部	● 非行少年の立ち直り支援					
	非行少年等立ち直り支援事業費	21,336	-	21,336	立ち直り支援チームが、京都市や警察、学校、家庭裁判所等と緊密に連携して、多様な体験活動等を実施するなど、少年一人ひとりに適した寄り添い型支援を実施	H26 21,472
	● 少年非行を生まない社会づくりの推進					
	ユース・コミュニティづくり応援事業費 (非行少年等立ち直り支援事業費)	3,500	-	3,500	少年非行の未然・再犯防止のため、居場所・活躍の場となる「ユース・コミュニティ」を設置し、学習支援・体験活動等を実施	H26 3,500
	少年非行防止対策事業費	14,347	国 4,449	9,898	・少年非行を未然に防止するため、小学校に「まなび・生活アドバイザー」を配置 ・PTAと連携したいじめ・非行防止キャンペーンの実施	H26 16,147
	青少年に対するサイバー犯罪被害防止対策費	3,882	-	3,882	全高校でのサイバー犯罪被害防止講演や援助交際の防止に向けたサイバー補導を行うなど、少年非行問題への対策を実施	H26 4,000
	身近な犯罪を許さない社会づくり推進事業費	6,150	-	6,150	刑法犯少年の検挙・補導人員の中で高い割合を占める万引き・自転車盗等の身近な犯罪の発生を抑えるため、住民、事業者、行政との協働による抑止活動等を推進	H26 5,900
	● 少年非行事案等への適切な対応					
少年非行抑止ネットワーク事業費	110,771	国 1,000	109,771	児童・生徒の非行や犯罪被害の未然防止、非行からの立ち直り等の支援を行うためのスクールサポーターの配置	H26 111,448	
合 計		159,986	国 5,449	154,537		

平成27年度当初予算 主要事項(平成26年度2月補正予算含む)

(単位:千円)

部 局 名	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考
			特定財源	一般財源		
府 民 生 活 部 商 工 労 働 部 観 光 部	地域力再生プロジェクト推進費 (一部再掲)	342,526	11,000	331,526	地域力再生活動の府内全域での活発化を促進	H26 343,688
	市町村未来づくり交付金(地域力再生交付金)(再掲)	(300,000)	—	(300,000)	地域課題の解決のため、多様な主体が自主的に取り組む地域力再生活動や地域力ビジネス活動を支援	H26 300,000
	市町村未来づくり交付金(地域力再生交付金)(再掲)	(270,000)	—	(270,000)	多様な地域力再生活動を創出し、立ち上げ時をはじめ幅広く支援するとともに、公共性の高い活動の継続を支援	H26 270,000
	市町村未来づくり交付金(地域力再生交付金・地域力ビジネスプログラム)(再掲)	(30,000)	—	(30,000)	地域力再生活動団体等が地域課題を解決するために、ビジネス的手法を用いて取り組む事業を支援	H26 30,000
	公共空間活用推進事業費	(15,000)	起 (11,000)	(4,000)	地域の多様な主体が地域活性化事業を行うための「公共空間(道路や河川等)」を整備	H26 20,000
	地域力再生支援事業費	(27,526)	—	(27,526)	パートナーシップセンターへの協働コーディネーター配置や地域力再生活動団体へのプロボノ派遣等により、多様な主体の協働活動を支援	H26 31,788
府 民 生 活 部	NPO活動支援融資事業費	2,990	財 170 繰入 2,820	—	NPOの公益活動事業資金の借入に対する利子補給	H26 1,772
府 民 生 活 部 農 林 水 産 部	「公共員」配置推進費	23,970	—	23,970	地域に居住し、地域課題解決のための公共的役割を担う「公共員」を配置	H26 21,600

平成27年度当初予算 主要事項(平成26年度2月補正予算含む)

(単位:千円)

部 局 名	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考	
			特定財源	一般財源			
共 通	防災基盤特別強化事業費	34,243,022	国 負 財 繰入 諸 起	9,084,203 583,989 6,000 1,369,017 108,802 17,659,000	5,432,011	頻発する集中豪雨や南海トラフ地震等に備え、総合的な治水対策や地震・津波対策など必要な防災・減災対策を強化 ・平成26年8月豪雨災害等、3年連続して甚大な被害のあった河川の改修を始めとした、「流す」、「貯める」、「備える」の総合的な治水対策の実施 ・府立学校施設等に対する耐震化対策の重点実施及び日本海側の津波浸水想定の設定 ・急傾斜地崩落、地すべりによる被害を減少させるための土砂災害対策の推進 ・平成26年8月豪雨により被災した道路、河川、農地等の災害復旧 ・屋内退避施設の機能強化や要配慮者搬送車両の整備など、原子力災害発生時における避難体制の強化	H26 29,486,699
	上記のうち						
	連年災緊急対策事業費	6,359,125	国 起	1,431,500 4,262,000	665,625	近年の異常気象によるこれまで経験したことないレベルの災害に対応するため、従来対策を超える防災対策等を緊急的に実施	
	<2月補正> 防災基盤特別強化事業費	2,390,000	国 負 起	1,754,166 183,500 452,000	334	国の経済対策を活用し、集中豪雨対策や原子力災害発生に備えた対策を実施 ・近年発生した浸水被害及び土砂災害対策を前倒し実施 ・流域下水道施設の耐震化、雨水対策事業等の整備促進 ・屋内退避施設の放射線防護対策及び避難資機材等の整備 等	
府 民 生 活 部 文 化 環 境 部 健 康 福 祉 部	原子力防災対策事業費(再掲)	1,287,717	国	1,279,539	8,178	原子力発電施設の周辺地域住民の安全確保のため、屋内退避施設の機能強化や要配慮者搬送車両の整備など、原子力災害発生時における避難体制を強化	H26 424,429
	上記のうち						
	<2月補正> 原子力災害対策施設等緊急整備事業費(再掲)	741,000	国	741,000	—	屋内退避施設の放射線防護対策及び避難資機材等の整備を実施	
府 民 生 活 部	地域防災力づくり事業費(再掲)	2,000	—	—	2,000	地域防災力の強化を図るため、防災教育等の防災意識向上の取組や京都BCPの普及等を実施	H26 5,400
府 民 生 活 部	京都府地域防災計画改訂費(再掲)	1,300	—	—	1,300	京都府地域防災計画の改訂に要する経費	H26 1,300
府 民 生 活 部	津波防災地域づくり事業費(再掲)	36,000	—	—	36,000	日本海側の津波に備えるため、津波災害警戒区域等の指定に向けた津波浸水想定を設定し、津波防災地域づくりを推進	
府 民 生 活 部	被災地緊急サポート事業費(再掲)	9,000	—	—	9,000	災害時の即応体制強化のため、府及び市町村で「被災地サポートチーム(仮称)」を編成、家屋被害調査に係る研修や派遣用資機材整備を実施	

平成27年度当初予算 主要事項(平成26年度2月補正予算含む)

(単位:千円)

部 局 名	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考		
			特定財源	一般財源				
府 民 生 活 部	マルチハザード情報府民共有事業費(再掲)	44,300	—	44,300	ハザード情報を府民と共有し、府民が地域で協議して自らが主体的に安全確保行動ができるよう様々なハザード情報をGISに表示して府民に提供する「マルチハザード情報提供システム(仮称)」を整備			
府 民 生 活 部	近畿府県合同防災訓練事業費(再掲)	37,000	—	37,000	大規模災害発生時における広域的な防災体制を強化するため、近畿2府7県合同による防災訓練及び緊急消防援助隊近畿ブロック合同防災訓練を実施			
府 民 生 活 部	災害復興支援NPOリレーションズ設立事業費(再掲)	10,556	—	10,556	大規模災害発生時における、NPOによる中長期的な被災地支援の仕組みづくりに要する経費			
府 民 生 活 部	わがまちの消防団強化・応援事業費(再掲)	132,000	—	132,000	消防団員の確保等消防団が実施する取組や、中山間地域の救助救急力を高める「ふるさとレスキュー」の取組を支援し、安心安全な地域づくりを推進	H26	134,000	
府 民 生 活 部 健 康 福 祉 部 農 林 水 産 部 建 設 交 通 部	消費者あんしんサポート事業費	140,527	国 使 繰入	92,816 870 3,656	43,185	高齢者の被害防止対策や消費者教育の推進及び市町村消費生活相談窓口の運営支援等に要する経費	H26	187,737 別添資料3参照
	上記のうち							
	<2月補正分>	42,000	国	42,000	—	高齢者の被害防止対策や消費者教育の推進等に要する経費		
文 化 環 境 部	「文化のみやこ・京都」推進事業費(一部再掲)	265,920	国 財 繰入 諸 起	84,710 4,000 121,210 1,000 55,000	—	「京都こころの文化・未来創造ビジョン」の策定を契機として、次世代に文化を継承するとともに、文化力による京都の活性化を一層推進	H26	237,100
	上記のうち							
	文化を未来に伝える次世代育み事業費	20,600	国 繰入	10,300 10,300	—	伝統文化・工芸品などの京都の優れた文化芸術やみやこ文化圏ごとの特徴ある地域文化の体験事業等を学校において実施し、次世代継承の取組を推進	H26	20,600
	地域文化づくり事業費	4,000	財	4,000	—	みやこ文化圏の人づくりを進め、地域における文化活動を活性化させるための仕掛け人(コーディネーター)を設置	H26	4,000
	文化芸術施設整備費(一部再掲)	142,820	国 繰入 起	65,910 21,910 55,000	—	文化芸術振興の「拠点」としての機能及び発信力を強化するため、緊急度の高い施設や設備の充実・機能回復を実施	H26	105,000

消費者あんしんサポート事業費

(平成26年度2月補正予算含む)

(単位:千円)

部局名	事項	予算額	財源内訳		事業の概要	備考
			特定財源	一般財源		
<特殊詐欺等未然防止、高齢者対策>			28,357 千円 <2月補正>			
府民生活部	特殊詐欺等被害未然防止対策事業	27,157	国 27,157	—	・高齢者向けメッセージ重点発信 ・府民協働防犯ステーションと連携した消費者被害防止活動等	H26 8,982
府民生活部	くらしの安心推進員による地域見守り事業	1,200	国 1,200	—	・事業者団体と連携した地域での見守り活動への支援 ・高齢者への声かけと早期通報の促進等	H26 1,223
<市町村連携、消費者問題対応力強化>			59,097 千円 <2月補正(一部)>			
府民生活部	市町村相談センター支援事業費等	59,097	国 繰入 3,656	53,383 2,058	・「消費者あんしんチーム」による市町村相談のサポートやあっせん案提示 ・地域別の被害分析や府全域のリアルタイムな相談情報共有等 ・市町村相談員の設置等に対する助成	H26 67,663
<隠れた被害の把握と拡大防止>			1,577 千円 <2月補正>			
府民生活部	悪質商法徹底撃退事業費	1,577	国 1,577	—	・被害の掘り起こしによる悪質事業者への迅速指導・処分 ・近畿府県合同での調査・指導	H26 3,530
<消費者教育の推進>			3,500 千円 <2月補正>			
府民生活部	消費者教育推進事業	3,500	国 3,500	—	・「京都府消費者教育推進計画」に基づく消費者教育の展開	H26 3,000
<相談・検査体制の整備等>			47,996 千円			
健康福祉部	無承認・無許可医薬品、健康食品等監視事業費	2,815	—	2,815	無承認・無許可の医薬品、健康食品等の販売店舗等の把握、監視指導、啓発強化等流通防止を実施	H26 2,815
農林水産部	食の安心・安全推進事業費	2,800	—	2,800	食品の安心・安全を推進するための取組 ・食品製造における品質管理と情報開示基準の両方を満たす食品事業者を登録し、府民に情報提供 ・くらしの安心推進員等への情報提供等	H26 2,931
健康福祉部 農林水産部	きょうと「食の安心・安全」確保事業費	32,583	国 使 870	1,590 30,123	食品の安心・安全を確保するための取組 ・食品検査の実施 ・食品表示パトロールの実施 ・食品衛生推進員等による食中毒予防等自主衛生管理の推進	H26 80,740
建設交通部	住宅相談事業費	9,798	国 4,409	5,389	府民からの住宅に関する法律的・技術的な相談への対応	H26 9,853
合 計		140,527	国 繰入 3,656	92,816 43,185		

平成27年度当初予算 主要事項(平成26年度2月補正予算含む)

(単位:千円)

部 局 名	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考
			特定財源	一般財源		
文化環境部	京都国際現代芸術祭2015開催費	3,000	繰入	3,000	— 京都経済同友会・京都市等のオール京都体制の下、国内外から世界的に活躍するアーティストを招聘、京都で初めての大規模な国際現代芸術祭(「PARASOPHIA:京都国際現代芸術祭2015」)を開催	H26 23,000
府 民 生 活 部 文 化 環 境 部 商 工 労 働 部 観 光 部	琳派400年記念祭開催費(一部再掲)	215,866	国 財 寄 繰入 諸	63,475 7,500 3,200 83,690 3,413	54,588 洗練された美意識、日本のデザインの源流ともいうべき琳派の400年を記念し、2015年を琳派記念祭としてオール京都体制で琳派を国内外に発信	H26 135,700
	上記のうち					
	<2月補正> 「大琳派祭」伝統産業フェスティバル開催事業費	60,000	国	60,000	— 「琳派」をテーマにした産地組合等による販売会や商店街における販売イベント、プロジェクションマッピング等を開催	
文化環境部	2020京都文化フェア(仮称)開催準備費(一部再掲)	65,600	国 繰入 諸	10,300 50,300 1,000	4,000 平成32年の東京オリンピック・パラリンピックの開催に合わせて、日本文化の素晴らしさを世界の人々に体感してもらう2020京都文化フェア(仮称)の開催に向けた準備を推進するとともに、市町村への支援等を実施	H26 6,000
文化環境部 教育委員会	こころを育む古典の日推進事業費(一部再掲)	8,500	財	7,500	1,000 「古典の日フォーラム」や小・中学生による古典作品の朗読・暗唱大会等次世代育成の取組を実施	H26 8,500
文化環境部	「こころの京都百選」巡回展開催費	3,100	財	3,100	— 国民文化祭を契機に「こころの京都」をテーマとして制作した、日本画の展覧会を開催し、京都の文化芸術を広く発信	H26 3,100
文化環境部	祇園祭山鉾懸装品新調事業費補助金	15,000	繰入	15,000	— 祇園祭山鉾懸装品の新調事業に対する補助金	H26 15,000
文化環境部	こころのふるさと京都の文化財保護事業費(再掲)	86,000	財 繰入	6,000 80,000	— 「文化財を守り伝える京都府基金」への寄附金や「緑と文化の基金」を活用した文化財の保全事業等の実施	H26 91,000

平成27年度当初予算 主要事項(平成26年度2月補正予算含む)

(単位:千円)

部 局 名	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考	
			特定財源	一般財源			
文 化 環 境 部	北山文化環境ゾーン整備推進費	6,702,305	繰入 3,643,930 起 3,029,000 諸 11,375	18,000	北山地域において文化・環境・学術の交流・発信拠点となる「北山文化環境ゾーン」の整備	H26	2,904,010
	新総合資料館(仮称)整備費	(5,848,000)	繰入 (2,924,000) 起 (2,924,000)	—	— 京都の歴史・文化に関する資料を収集・保存・調査・研究・提供する「新総合資料館(仮称)」(府立大学文学部研究室・附属図書館との連携施設)を整備	H26	2,633,356
	新総合資料館(仮称)統合情報システム整備費	(47,805)	繰入 (36,430) 諸 (11,375)	—	— 総合資料館の有する古文書、歴史的公文書や府立両大学附属図書館の所蔵する図書等を横断的に一括検索することのできる統合データベース等を構築	H26	33,600
	国際京都学センター開設準備費	(15,000)	—	(15,000)	国際京都学センターの開設に向けた国際シンポジウムの開催や関係機関とのネットワークの構築を推進	H26	7,254
	京都の記憶遺産デジタルアーカイブ事業費	(35,000)	繰入 (35,000)	—	— 新総合資料館(仮称)統合情報システムにおいて、貴重資料等の保全と一層の公開・活用を図るため、総合資料館等が所蔵する資料をデジタル化	H26	35,000
	新総合資料館(仮称)設備整備費	(699,000)	繰入 (631,000) 起 (68,000)	—	— 新総合資料館(仮称)に設置する大型書架や情報インターフェース設備等を整備		債務負担行為 821,000
	北山文化環境ゾーン広場・プロムナード整備費	(17,000)	繰入 (5,000) 起 (12,000)	—	— 新総合資料館(仮称)と周辺施設との連携・交流を図るため、広場及びプロムナードを整備		
	北山文化環境ゾーン未来づくり推進事業費	(2,000)	—	(2,000)	現総合資料館の跡地活用など北山未来構想の策定に向けた調査・検討を実施		
	植物園魅力向上基盤整備事業費	(37,500)	繰入 (12,500) 起 (25,000)	—	— 「日本一おもしろい、心やすらぐ植物園」をコンセプトに、府立植物園の魅力向上に向けた基盤整備等を実施		債務負担行為 11,000 H26 190,300
	北山文化環境ゾーン連携促進事業費	(1,000)	—	(1,000)	北山文化環境ゾーン交流連携会議(北山ぱーとなーず)の構成メンバーが連携協力して、北山文化環境ゾーンの魅力を発信		

平成27年度当初予算 主要事項(平成26年度2月補正予算含む)

(単位:千円)

部 局 名	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考
			特定財源	一般財源		
文 化 環 境 部	四季の彩り事業費	10,000	財 8,500 繰入 1,500		— 植物園の四季折々の魅力を向上するため、桜のライトアップや冬のイルミネーション等を実施	H26 10,000
文 化 環 境 部	堂本印象美術館50周年リノベーション事業費	17,000	繰入 17,000		— 平成28年の堂本印象美術館創立50周年に向け、さらなる機能向上や発信力強化等を図る改修を行うための基本・実施設計を実施	H26 3,000
政 策 企 画 部 文 化 環 境 部 健 康 福 祉 部 教 育 委 員 会	「スポーツ王国・京都」推進費	1,363,632	国 165,500 起 1,160,000	38,132	京都トレーニングセンター(仮称)、専用球技場などスポーツ施設の整備を進めるとともに、東京オリンピック・パラリンピック等の大規模国際大会に合わせて、国際大会の試合・練習会場、合宿地の誘致等を進め、府全体のスポーツの充実・底上げを図る	H26 905,500
	「夢・未来」スポーツ拠点整備費	(1,345,134)	国 (165,500) 起 (1,160,000)	(19,634)	京都トレーニングセンター(仮称)をはじめとする府立運動公園や専用球技場の整備及び市町村立スポーツ施設の整備に対する支援	H26 892,000
	京都トレーニングセンター(仮称)整備費	(1,095,134)	国 (93,000) 起 (1,000,000)	(2,134)	丹波自然運動公園における京都トレーニングセンター(仮称)及び宿泊棟の合築整備	H26 360,000
	スポーツ拠点施設充実費	(238,000)	国 (72,500) 起 (160,000)	(5,500)	丹波自然運動公園における陸上競技場の第2種公認に向けた整備 広域的スポーツ施設の整備を実施する市町村への支援 ・西京極総合運動公園(京都市):陸上競技場大型映像装置更新等 ・三段池公園(福知山市):テニスコート改修(砂入り人工芝化)	債務負担行為 83,000 H26 420,000
	専用球技場整備費	(12,000)	—	(12,000)	専用球技場整備に向けた環境保全専門家会議の開催及び地下水脈調査	H26 112,000
	スポーツ国際大会等誘致推進費	(18,498)	—	(18,498)	東京オリンピック・パラリンピック(平成32年)や関西ワールドマスターズゲームズ(平成33年)等の国際大会の試合・練習会場、合宿地誘致等	H26 13,500
文 化 環 境 部	私立学校教育振興補助金(一部再掲)	29,097,745	国 7,658,183	21,439,562	私立学校の運営費等に対する支援	H26 28,243,607
	上記のうち 私立高等学校あんしん修学支援事業費	3,970,053	国 6,210	3,963,843	私立高校生徒の修学を支援するため、授業料等を助成	H26 3,619,664

平成27年度当初予算 主要事項(平成26年度2月補正予算含む)

(単位:千円)

部 局 名	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考	
			特定財源	一般財源			
文化環境部 教育委員会	高校生等奨学給付金支給事業費 (一部再掲)	576,441	国	190,846	385,595	経済的に就学が困難な低所得者世帯の子の高等学校進学をより一層促進するため、給付型奨学金の対象世帯及び支給額を拡充	H26 286,871
文化環境部	京都府公立大学法人運営費交付金	9,533,445		—	9,533,445	公立大学法人の運営費交付金	H26 9,233,260
文化環境部	京都府公立大学法人施設設備整備資金貸付金	1,084,000	起	1,084,000	—	公立大学法人の施設整備等に係る貸付金	H26 1,628,000
文化環境部	和食文化高等教育機関設置推進費(再掲)	25,700		—	25,700	和食文化の保護・継承を図るため、府立大学における高等教育機関設置に向けた学問体系の構築に係る調査・研究等に対する支援	H26 4,000
文化環境部	北部医療センター「北京都安心医療拠点」整備検討費	1,000		—	1,000	医科大学附属北部医療センターの「安心医療拠点にふさわしい機能」のあり方検討に対する支援	
文化環境部	府立大学キャンパス整備検討費	2,000		—	2,000	魅力ある大学づくりに向けた府立大学のキャンパス整備構想の検討に対する支援	
政策企画部 文化環境部 商工労働部 観光部 農林水産部	「エネルギー自給・京都」推進費 (一部再掲)	2,918,756	国 負 財 繰入 諸 起	500,500 125,000 8,400 709,100 1,300,002 125,000	150,754	府民生活や産業活動の維持発展に不可欠なエネルギーを府内で賄うことのできる「エネルギー自給・京都」の実現を目指して、総合的なエネルギー施策を展開	別添資料4参照
文化環境部	避難施設等緊急時電力確保促進事業費(再掲)	628,000	繰入	628,000	—	災害に強く環境負荷の小さい低炭素な地域づくりを目指すため、防災拠点や避難所等となる施設に、再生可能エネルギー設備と蓄電池等を整備	H26 800,000
文化環境部	木質バイオマス発電構想策定費 (再掲)	5,000		—	5,000	府内の木質資源や関連産業などの実態に適応した木質バイオマス発電の事業化に向けた構想を策定	

「エネルギー自給・京都」推進費

(単位:千円)

部局名	事項	予算額	財源内訳		事業の概要	備考	
			特定財源	一般財源			
◆ICT等の活用による新しい省エネ・節電型社会の構築							
文化環境部	EV・PHVタウン推進事業費	7,500	—	7,500	低炭素社会の実現に向けて、EV(電気自動車)やPHV(プラグインハイブリッド自動車)の普及推進を図り、運輸部門のCO2削減につなげる。	H26 7,500	
文化環境部 商工労働 観光部	京都EMS推進事業費	1,420,502	繰入 諸	80,500 1,300,002	40,000	省エネ機器やEMS(エネルギー・マネジメント・システム)の導入による、省エネ・節電対策を総合的に実施	
	京都EMS推進事業費 (府民ネガワット発電推進事業、京-VER創出・活用 促進事業、京フェムス推進事業)	(120,500)	繰入	(80,500)	(40,000)	新しい省エネ・節電型社会の実現を目指して、工場やビル、家庭でのEMSの導入や中小事業者による省エネ・節電設備の導入を支援	
	スマート・エコハウス促進事業費	(1,300,002)	諸	(1,300,002)	—	住宅への再生可能エネルギー設備や省エネ設備の設置に対して、必要な資金を低利で融資することにより、エネルギー効率が高く環境への負荷が少ない次世代型住宅(スマート・エコハウス)の普及を促進	H26 1,178,797
文化環境部	地球温暖化防止府民活動推進事業費	17,454	財	900	16,554	京都府地球温暖化防止活動推進センターを通じた府民、事業者等への普及啓発及び学校や地域の活動促進	H26 17,454
文化環境部	民活型庁舎省エネ推進事業費	300	—	—	300	庁舎の空調・照明等の高効率化を推進するため導入可能性調査を実施	H26 300
文化環境部	府庁CO2削減推進費	4,300	—	—	4,300	府庁舎における省エネ・節電やCO2削減の取組を推進	H26 4,300
文化環境部	事業者CO2削減対策事業費	7,500	財	7,500	—	特定事業者の取組評価と助言指導、中小事業者の環境マネジメントシステム導入に対する補助及び京都版CO2排出量取引制度の運営等	H26 18,400
文化環境部	関西スタイルのエコポイント事業 【関西広域連合事業】	—	—	—	—	温室効果ガス排出削減を推進するとともに、家庭の省エネ・節電対策を一層促進するためのエコ・アクションポイント発行	
商工労働 観光部	雇用・環境経営促進金利優遇制度	—	—	—	—	環境関連の技術開発、それに伴う新事業展開等に取り組む中小企業に対し金利優遇支援	
◆再生可能エネルギーの最大限の導入拡大							
政策企画部 文化環境部	けいはんなe ² 未来都市創造推進費(再掲)	20,500	繰入	600	19,900	立地企業等のスマート化、未来都市の発信や体験・学習ゾーンによる環境学習の実施を推進	H26 47,720
文化環境部	下水汚泥固形燃料化事業費	750,000	負 国 起	125,000 500,000 125,000	—	洛西浄化センター下水汚泥焼却炉更新に伴い、発生した汚泥内の有機物を炭化・乾燥等により固形化し、石炭の代替燃料として利用可能なものに生成	債務負担行為 8,000,000 H26 54,000
文化環境部	避難施設等緊急時電力確保促進事業費(再掲)	628,000	繰入	628,000	—	災害に強く環境負荷の小さい低炭素な地域づくりを目指すため、防災拠点や避難所等となる施設に、再生可能エネルギー設備と蓄電池等を整備	H26 800,000
文化環境部	木質バイオマス発電構想策定費	5,000	—	—	5,000	府内の木質資源や関連産業などの実態に適応した木質バイオマス発電の事業化に向けた構想を策定	
文化環境部	府民力結集ソーラー発電推進事業費	5,000	—	—	5,000	未利用地等を活用した太陽光発電施設の普及拡大	H26 8,000
文化環境部	スマート・エコハウス促進事業費(再掲)	1,300,002	諸	1,300,002	—	住宅への再生可能エネルギー設備や省エネ設備の設置に対して、必要な資金を低利で融資することにより、エネルギー効率が高く環境への負荷が少ない次世代型住宅(スマート・エコハウス)の普及を促進	H26 1,178,797
文化環境部	関西スタイルのエコポイント事業(再掲) 【関西広域連合事業】	—	—	—	—	温室効果ガス排出削減を推進するとともに、家庭の省エネ・節電対策を一層促進するためのエコ・アクションポイント発行	
農林水産部	木質バイオマス熱利用促進事業費(再掲)	500	国	500	—	木質バイオマス熱利用施設の導入促進のため、関係者による協議会を設立し、バイオマスボイラー導入指針の作成や木質バイオマス熱利用に関する相談窓口の設置・運営	

「エネルギー自給・京都」推進費

(単位:千円)

部局名	事項	予算額	財源内訳		事業の概要	備考	
			特定財源	一般財源			
◆府民生活や産業活動を支えるエネルギーの安定供給の確保							
文化環境部	エネルギー安定供給インフラ開発事業費	700	—	700	エネルギーの安定供給を確保するため、「海洋エネルギー資源開発促進日本海連合」の活動を通じ、日本海におけるメタンハイドレート等の海洋エネルギー資源の開発を促進	H26 1,000	
文化環境部	メタンハイドレート開発促進調査事業費	10,000	—	10,000	エネルギーの安定確保と府北部地域の活性化を目指し、未来の国産資源として期待を集めるメタンハイドレートの京都府沖での開発可能性について、調査を実施		
文化環境部	スマート・エコハウス促進事業費(再掲)	1,300,002	諸	1,300,002	—	住宅への再生可能エネルギー設備や省エネ設備の設置に対して、必要な資金を低利で融資することにより、エネルギー効率が高く環境への負荷が少ない次世代型住宅(スマート・エコハウス)の普及を促進	H26 1,178,797
◆各地域の個性を活かしたスマートコミュニティの形成							
政策企画部	京都スマートシティエキスポ2015・国際シンポジウム開催費(再掲)	26,500	—	26,500	平成27年5月に開催予定の「京都スマートシティエキスポ2015・国際シンポジウム」に係る開催準備経費等	H26 8,900	
政策企画部 文化環境部	けいはんなe ² 未来都市創造推進費(再掲)	20,500	繰入	600	19,900	立地企業等のスマート化、未来都市の発信や体験・学習ゾーンによる環境学習の実施を推進	H26 47,720
文化環境部	京都EMS推進事業費(再掲) (府民ネガワット発電推進事業費)	40,000	—	40,000	新しい省エネ・節電型社会の実現を目指して、工場やビル、家庭でのEMSの導入を支援	H26 84,000	
商工労働 観光部	京都EMS推進事業費(再掲) (京・フェムス推進事業費)	10,000	繰入	10,000	—	工場等のエネルギー消費の「見える化」を通じて、製造現場における生産活動の効率化を図るエネルギーマネジメントシステム(FEMS)の導入を支援	H26 15,000
◆京都エコ・エネルギー産業の育成と振興							
商工労働 観光部	京都エコ・エネルギー産業創出・普及事業費 (京都企業グリーンイノベーション市場参入支援事業費)	15,000	—	15,000	エコ・エネルギー分野に係る製品開発、ビジネスモデル事業を行う中小企業等を支援	H26 15,000	
商工労働 観光部	京都EMS推進事業費(再掲) (京・フェムス推進事業費)	10,000	繰入	10,000	—	工場等のエネルギー消費の「見える化」を通じて、製造現場における生産活動の効率化を図るエネルギーマネジメントシステム(FEMS)の導入を支援	H26 15,000
合計		2,918,756	国 負 財 繰入 諸 起	500,500 125,000 8,400 709,100 1,300,002 125,000	150,754		

平成27年度当初予算 主要事項(平成26年度2月補正予算含む)

(単位:千円)

部 局 名	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考	
			特定財源	一般財源			
文化環境部	府民力結集ソーラー発電推進事業費(再掲)	5,000	—	5,000	未利用地等を活用した太陽光発電施設の普及拡大	H26 8,000	
文化環境部 商工労働部 観光部	京都EMS推進事業費(再掲)	1,420,502	繰入 諸	80,500 1,300,002	40,000	省エネ機器やEMS(エネルギー・マネジメント・システム)の導入による、省エネ・節電対策を総合的に推進	
	京都EMS推進事業費(再掲) (府民ネガワット発電推進事業、京-VER創出・活用促進事業、京・フェムス推進事業)	(120,500)	繰入	(80,500)	(40,000)	新しい省エネ・節電型社会の実現を目指して、工場やビル、家庭でのEMSの導入や中小事業者による省エネ・節電設備の導入を支援	
	スマート・エコハウス促進事業費(再掲)	(1,300,002)	諸	(1,300,002)	—	住宅への再生可能エネルギー設備や省エネ設備の設置に対して、必要な資金を低利で融資することにより、エネルギー効率が高く環境への負荷が少ない次世代型住宅(スマート・エコハウス)の普及を促進	H26 1,178,797
文化環境部	メタンハイドレート開発促進調査事業費(再掲)	10,000	—	10,000	エネルギーの安定確保と府北部地域の活性化を目指し、未来の国産資源として期待を集めるメタンハイドレートの京都府沖での開発可能性について、調査を実施		
文化環境部	不法投棄等防止対策事業費	42,135	使	42,135	—	産業廃棄物不法投棄等防止対策の推進	H26 41,155
文化環境部	産業廃棄物3R支援センター事業費	45,648	繰入	45,648	—	京都府産業廃棄物3R支援センターを核に、企業等に対して産業廃棄物の3R(発生抑制、再使用、再生利用)に関する総合的な支援を実施	H26 45,494
文化環境部	海岸漂着物地域対策推進事業費	21,225	国	20,120	1,105	海岸漂着物の回収・処理及び海ごみ発生抑制に係る啓発活動を実施	H26 25,142
文化環境部	生物多様性戦略総合対策事業費	27,709	財 繰入	21,909 5,800	—	京都独自の豊かな生物多様性を守り、未来に伝えるため、府民協働での絶滅危惧種対策や保全地域の生態系維持回復、外来生物対策を実施	H26 27,626
政策企画部 文化環境部 商工労働部 観光部	山陰海岸世界ジオパーク推進事業費(再掲)	12,350	—	12,350	12,350	兵庫県・鳥取県と連携し、山陰海岸世界ジオパークの貴重な地質資源や景観の保全と、観光・ジオツーリズム等による地域振興への活用を推進	H26 11,100

平成27年度当初予算 主要事項(平成26年度2月補正予算含む)

(単位:千円)

部 局 名	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考		
			特定財源	一般財源				
文 化 環 境 部	<2月補正> 「森の京都」里山文化発信事業費 (再掲)	10,000	国	10,000	—	由良川・桂川上中流域の新規国定公園指定記念イベントの開催、モニュメントの設置等		
文 化 環 境 部	マイクロ呑龍1万基構想推進費 (再掲)	10,000		—	10,000	個人の雨水貯留施設設置に要する経費について市町村と連携して支援し、府民総ぐるみで「貯める」取組を進め、防災意識の向上、雨水利用による環境意識向上を図る		
文 化 環 境 部	<水道事業会計> 府営水道施設更新・耐震化事業費 (一部再掲)	4,513,389	国	88,800	—	府営水道送水管路及び浄水場施設の更新・耐震化等の実施	債務負担行為	
			出資	44,400				2,960,200
			内部	4,380,189				H26 1,503,688
文 化 環 境 部	<工業用水道事業会計> 工業用水道施設更新・耐震化事業費 (一部再掲)	443,800	内部	443,800	—	長田野及び綾部工業団地へ送水する工業用水道施設の更新・耐震化の実施	債務負担行為	
							70,000	
							H26 33,800	
文 化 環 境 部	府営水道経営安定支援事業費	160,000		—	160,000	府営水道供給料金について、府営水道事業経営審議会の答申を踏まえ、宇治系料金単価を1年間据え置くことによる減収に対する水道事業会計への貸付		
文 化 環 境 部	生活・交通基盤整備事業費 農林水産業基盤整備事業費 流域下水道建設費 (一部再掲)	6,559,820	国	3,814,395	16,174	文化環境部関係の公共事業費及び単独公共事業費	債務負担行為	
			負	1,252,833			4,500,000	
			繰入	21,418			H26 4,244,657	
			起	1,455,000				
	上記のうち							
	<2月補正> <流域下水道事業特別会計> > 流域下水道建設費	762,000	国	385,500	—	流域下水道施設の耐震化、雨水対策事業等の整備促進		
			負	183,500				
			起	193,000				
健 康 福 祉 部	災害救助用備蓄物資整備費	78,045	繰入	78,045	—	災害発生後24時間に必要な物資を5年計画で確保するために要する経費	H26 91,214	
健 康 福 祉 部	保健環境研究所整備費	141,487	諸	69,270	72,217	保健環境研究所を府市協調で整備するための基本設計等を実施	債務負担行為 130,000	

平成27年度当初予算 主要事項(平成26年度2月補正予算含む)

(単位:千円)

部 局 名	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考
			特定財源	一般財源		
健康福祉部	中丹東保健所整備費	209,000	起 206,000	3,000	中丹東保健所の移転建替を行うとともに、新たに防災拠点機能等を充実	債務負担行為 489,000 H26 45,000
健康福祉部	福祉医療制度充実費	7,347,585	—	7,347,585		
	京都子育て支援医療助成費	(1,940,770)	—	(1,940,770)	市町村が実施する子育て医療給付事業に対する助成 ・対象年齢を中学校卒業まで拡大	H26 1,666,672
	ひとり親家庭医療給付事業助成費	(1,003,931)	—	(1,003,931)	市町村が実施するひとり親家庭医療給付事業に対する助成	H26 1,063,979
	重度心身障害児(者)医療給付事業助成費	(2,017,370)	—	(2,017,370)	市町村が実施する重度心身障害児(者)医療給付事業に対する助成	H26 2,019,882
	重度心身障害老人健康管理事業助成費	(1,198,468)	—	(1,198,468)	市町村が実施する重度心身障害老人健康管理事業に対する助成	H26 1,226,411
	老人医療給付事業助成費	(1,187,046)	—	(1,187,046)	市町村が実施する老人医療給付事業に対する助成 ・窓口負担を2割に見直し ・対象者の所得制限を所得税非課税世帯に見直し	H26 2,025,815
健康福祉部	<2月補正> 社会福祉施設防災対策等事業費	220,000	国 146,666 起 73,000	334	障害者施設の設備整備(スプリンクラー等)に対する助成を行うことにより防災対策を推進	
健康福祉部	国民健康保険事業助成費	24,223,069	諸 10,000	24,213,069	国民健康保険法に基づく各保険者等に対する助成等を実施	H26 23,022,321
健康福祉部	後期高齢者医療助成事業費	30,500,753	—	30,500,753	府民の老後における適切な医療の確保を図るため、高齢者医療確保法に基づく医療費等を負担	H26 29,251,391

平成27年度当初予算 主要事項(平成26年度2月補正予算含む)

(単位:千円)

部 局 名	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考	
			特定財源	一般財源			
健康福祉部	後期高齢者医療特別対策事業費	625,000	繰入	625,000	—	後期高齢者医療制度における高齢者の負担を軽減するため、保険料を抑制するための特別対策を実施	H26 625,000
健康福祉部	歯と口の健康づくり事業費	47,519	国 繰入	12,244 23,000	12,275	歯と口の健康づくり推進条例に基づき、乳幼児期、学齢期、成人期、高齢期などライフステージや環境に応じた歯と口の健康づくり対策を推進	H26 21,194
健康福祉部	難病対策総合推進事業費	4,544,259	国 繰入	2,228,301 14,115	2,301,843	難病医療法の施行に伴う新たな医療費助成制度の運営、難病医療提供体制の整備、難病患者の療養生活支援、多領域の難病に対応できる相談支援体制の強化を推進	H26 3,414,969
健康福祉部	臓器移植普及推進事業費	5,542		—	5,542	臓器提供に関する府民の意思を尊重できるよう、移植医療に関する正しい知識を普及・啓発するための取組を関係機関・団体とともに実施	H26 6,270
健康福祉部	「食物アレルギーの子」京都おこしやす事業費	4,400		—	4,400	食物アレルギーがある子どもや保護者、受け入れ側の事業者等の不安を取り除き、子どもが安心して京都観光を楽しめるようオール京都体制で取組を推進	H26 6,400
健康福祉部	がん対策総合推進事業費	464,670	国 繰入	102,600 252,970	109,100	がん対策推進条例に基づき、がん検診受診率の向上や、がん教育の推進、相談支援の強化、最先端治療をはじめとする医療提供体制の充実など、総合的ながん対策を推進	H26 303,300
健康福祉部 商工労働部 観光部	きょうと未病改善センター(仮称)事業費(一部再掲)	142,000	繰入	66,000	76,000	府民の健康寿命の延伸・未病改善に向け、産学公が連携した拠点を設置し、新たな未病改善につながる健康産業の創生、地域健康課題を解決	
健康福祉部	新型インフルエンザ対策費	15,829	国	5,322	10,507	新型インフルエンザの感染拡大を防止するとともに、発生した場合に、医療の提供や生活・経済の安定に寄与する業務を円滑に行えるよう、当該業務従事者に特定接種(予防接種)を行うための登録を実施	H26 17,785
健康福祉部	肝炎対策費	301,212	国	150,789	150,423	B型・C型ウイルス性肝炎患者に対するインターフェロン治療等に関する医療費助成等	H26 242,580
健康福祉部	風しん予防対策費	17,650	国	3,050	14,600	風しんの抗体検査を実施するとともに、抗体価の低い者に対し、市町村が実施する風しん予防接種助成事業に対する助成	H26 23,000
健康福祉部	救急医療対策費	967,212	国 諸	281,819 360,284	325,109	府内の救急医療体制の確保等を実施	H26 1,011,353 別添資料5参照
健康福祉部	周産期医療対策費	280,597	国 繰入	211,948 29,566	39,083	周産期医療体制を確保するため、総合及び地域周産期母子医療センターの運営費に対する助成等	H26 249,584

救急医療対策費

(単位 千円)

所管課	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考		
			特定財源	一般財源				
健康福祉部	救命救急センター運営助成費	279,408	国	139,704	139,704	救命救急センターの運営に要する経費に対する助成 ・京都第一赤十字病院、京都第二赤十字病院	H26	261,312
健康福祉部	小児救急医療体制整備事業費	92,715	国	61,809	30,906	・休日、夜間の急な子どもの病気や怪我の時に看護師等による電話相談事業 ・拠点病院等が実施する休日・夜間の小児診療体制の整備に対する補助	H26	90,466
健康福祉部	救急医療提供体制整備促進事業費	24,598	国	7,274	17,324	救急搬送患者の増加等に対応できる専門性の高い医師や看護師、救命救急士の養成に対する補助	H26	20,922
健康福祉部	精神科救急医療連携強化事業費	16,952	国	8,476	8,476	精神科病院と一般救急病院が連携し、身体疾患と精神疾患を合併する精神障害者が迅速・適切に医療を受けられる取組を実施	H26	16,952
健康福祉部	救急医療情報システム運営費	106,761	国	35,557	71,204	24時間体制で救急告示医療機関等の空きベッドや診療体制等の情報を収集し、消防・医療機関、府民に提供	H26	127,323
健康福祉部	精神科救急医療システム運営費	146,778	国 諸	28,999 60,284	57,495	24時間体制での精神科救急医療体制を府全域で実施	H26	144,378
健康福祉部	救急告示病院等運転資金貸付金	300,000	諸	300,000	—	府内中小規模の救急告示病院等に必要な資金を融資	H26	300,000
合 計		967,212	国 諸	281,819 360,284	325,109			

平成27年度当初予算 主要事項(平成26年度2月補正予算含む)

(単位:千円)

部 局 名	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考	
			特定財源	一般財源			
健康福祉部	医療施設耐震化推進事業費	508,977	繰入	508,977	—	災害発生時において重篤患者が集中することが想定される災害拠点病院等の耐震化整備を推進	H26 1,397,365
健康福祉部	広域防災活動拠点充実費	2,000	国	1,333	667	京都版DMATの体制の強化	H26 2,000
文化環境部 健康福祉部	総合医師確保対策費	1,341,238	国 繰入	174,223 60,900	1,106,115	医師の確保が困難な地域等において、京都府地域医療支援センター(KMCC)を活用した総合的な医師確保対策を推進	H26 1,389,162 別添資料6参照
健康福祉部	医療情報共有化京都モデル整備事業費	298,000	繰入	298,000	—	医療連携カード等のICTの活用により、府民に対するより適切な医療提供を目指し関係機関や多職種間で診療情報を共有するシステムを構築	
健康福祉部	多職種地域連携強化事業費	145,640	繰入	145,640	—	在宅医療の充実に向けて、多職種の連携に重点化した研修等を実施する団体を支援	
健康福祉部	障害者歯科医療連携推進事業費	12,850	繰入	12,850	—	障害者歯科診療体制の強化を推進するため、京都診療所と北部診療所を結ぶ情報ネットワークを整備	
健康福祉部	北部若手医師等教育システム整備事業費	62,690	繰入	62,690	—	「遠隔カンファレンスシステム」を整備し、北中部地域での臨床研修を受ける研修医等の医学教育環境を整備	
健康福祉部	かかりつけ医検索システム導入等助成費	58,810		—	58,810	地域医療の充実を図るため、地域医療機関とかかりつけ医との連携強化を推進	
健康福祉部	医療勤務環境改善総合支援事業費	162,502	繰入	162,502	—	ワークライフバランスなど幅広い観点を視野に入れた勤務環境改善等を実施する医療機関等を支援	
健康福祉部	第29回日本医学会総会助成費	20,000		—	20,000	平成27年4月に京都市で開催される第29回日本医学会総会開催に対する助成	
健康福祉部	<2月補正> 小児・周産期医療設備整備助成費	122,000	国	61,000	61,000	地域で安心して産み育てることができる医療等の確保を図るため、小児医療施設及び周産期医療施設の医療機器等の整備に対して助成	

総合医師確保対策費

(単位 千円)

部局名	事項	予算額	財源内訳		事業の概要	備考		
			特定財源	一般財源				
オール京都体制での医師確保								
健康福祉部	地域医療支援センターの運営	67,425	国 繰入	43,616 2,000	21,809	「京都府地域医療支援センター」を設置し、府内の大学、医療機関、医療関係団体等と連携して、キャリア形成支援や医師確保に取り組む	H26	67,425
文化環境部 健康福祉部	若手医師、中堅医師、指導医の確保	898,061	国	2,283	895,778	地域医療従事医師の研修・研究に対する支援や、府立医科大学における医師確保助教枠の活用等により地域医療を担う医師を確保	H26	909,351
地域医療を担う若手医師の育成								
健康福祉部	地域医療確保奨学金制度	93,600	繰入	14,400	79,200	地域医療を担う若手医師を育成するための奨学金の貸与	H26	93,600
健康福祉部	地域医療体験プログラムの推進	8,500	繰入	8,500	-	府内の医学部生等が北部病院で実践的な滞在実習を実施	H26	8,500
健康福祉部	府内医科大学院学費免除制度	12,000		-	12,000	北部勤務医師の府内医科大学院における学費を免除	H26	12,000
文化環境部	小児整形外科専門医の養成(再掲)	37,328		-	37,328	小児整形外科医を養成するシステムの構築	H26	37,328
地域における人材育成及び産科医療の確保								
健康福祉部	女性医師等就労支援	90,000	国	60,000	30,000	女性医師等の勤務環境改善等に取り組む病院に対する助成	H26	90,000
健康福祉部	北部地域医療人材育成	36,000	繰入	36,000	-	北部地域の公的病院において合同研修・研究事業を実施し、人材を育成	H26	36,000
健康福祉部	産科医等確保支援	90,000	国	60,000	30,000	地域における産科医療を確保するため、産科医等に対する支援を実施	H26	95,212
健康福祉部	専門医認定支援事業	8,324	国	8,324	-	専門医養成プログラム作成に係る経費を助成		
合 計		1,341,238	国 繰入	174,223 60,900	1,106,115			

平成27年度当初予算 主要事項(平成26年度2月補正予算含む)

(単位:千円)

部 局 名	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考
			特定財源	一般財源		
健康福祉部	<2月補正> 医療施設防火対策推進費	294,000	国 294,000	—	医療施設の設備整備(スプリンクラー等)に対する助成を行うことにより防火対策を推進	
健康福祉部	北部地域看護師確保対策費	43,794	繰入 35,794	8,000	北部地域での看護師確保・定着策として、北部地域の病院等での看護実習の強化策や府立看護学校のあり方の検討を実施	H26 1,000
健康福祉部	看護職連携キャリア支援事業費	49,013	繰入 49,013	—	京大病院から府内の医師・看護師偏在地域の医療機関への看護師の長期研修並びに当該施設から京大病院への受け入れを行う相互人材交流システムを実施	
健康福祉部	京都動物愛護センター(仮称)共同運営事業費	27,316	諸 4,700	22,616	府・市協調により、動物愛護センターの共同運営を実施	H26 12,700
健康福祉部	薬物乱用ゼロ推進事業費	10,053	国 2,667	7,386	危険ドラッグをはじめとする薬物の乱用ゼロを目指し、行政・業界団体・民間団体等の幅広い協力・連携の下、府民、特に青少年を対象とした薬物乱用防止対策を総合的に推進	H26 10,800
健康福祉部	骨髄ドナー助成事業費	3,150	—	3,150	骨髄移植を推進するため、骨髄ドナーに対する助成を実施	
健康福祉部	<病院事業会計> 薬物依存症対策事業費	1,251	—	1,251	近年、社会問題化している今後急増が懸念される危険ドラッグ等の薬物依存症患者に対して、洛南病院において依存症治療を行うための回復プログラムを導入	
健康福祉部	高齢者医療・介護特別強化事業費	1,886,132	国 351,055 繰入 730,910	804,167	健康時の未病改善・予防対策からターミナルケアに至るまで、切れ目ない高齢者医療・介護ケアを推進	

平成27年度当初予算 主要事項(平成26年度2月補正予算含む)

(単位:千円)

部 局 名	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考			
			特定財源	一般財源					
健 康 福 祉 部 建 設 交 通 部	京都式地域包括ケア推進費(一部再掲)	4,761,817	国 使 繰入 起	1,907,776 642 610,865 1,713,000	529,534	医療・介護・福祉を一体化した地域包括ケアを推進し、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる社会を実現	H26	2,746,957	
	認知症「京都総合戦略」推進事業費	(119,230)	国 使 繰入	(59,947) (642) (4,842)	(53,799)	認知症の人やその家族の視点に立った、初期から人生の最終段階に至るまで、切れ目ない認知症総合対策(認知症プロジェクト)を推進	H26	189,608	
	リハビリテーションプロジェクト推進事業費	(174,949)	国 繰入	(45,064) (89,500)	(40,385)	先端的リハビリロボットの臨床研究を進め、府内病院への普及を図る「ロボットリハビリセンター(仮称)」の設置やリハビリテーション医等の養成を本格実施するなど総合的なリハビリテーション提供体制を整備	H26	166,849	
	看取りプロジェクト推進事業費	(42,600)	国 繰入 起	(9,733) (10,500) (14,000)	(8,367)	本人や家族が状態に応じて柔軟に療養する場所や医療・介護等が選択できる環境と体制づくりを推進	H26	37,500	
	在宅療養あんしん病院登録システム推進強化費	(88,820)	繰入	(88,820)	—	在宅療養あんしん病院登録システムの推進強化、在宅医療の技術力向上等の支援	H26	80,000	
	新・地域包括ケア総合交付金	(2,170,163)	国 繰入 起	(1,373,707) (100,000) (653,000)	(43,456)	京都式地域包括ケアの3大プロジェクトを軸とした市町村等が地域の実情に応じて選択できるソフト・ハードの総合交付金	H26	410,937	
	総合的地域包括ケア人材確保・育成費	(902,228)	国 繰入	(377,101) (270,453)	(254,674)	地域包括ケアを支える人材の確保・育成 ・介護・福祉人材総合支援センターの設置 ・福祉人材育成認証制度等の活用促進 ・京都府北部福祉人材養成システム推進事業 ・介護福祉人材・地域定着支援事業 ・人にやさしい介護支援機器プロジェクト事業	H26	660,148	
	地域包括ケア基盤整備費	(1,204,727)	国 繰入 起	(22,424) (46,750) (1,046,000)	(89,553)	・高齢者あんしんサポートハウス、特別養護老人ホーム等の整備 ・地域包括ケア推進機構、地域包括ケア推進ネットの運営 等	H26	1,132,415	
	上記のうち								
	<2月補正> 福祉有償運送支援事業費	8,000	国	8,000	—	福祉有償運送の事業者の車両購入等に対する助成			
高齢者等見守り地域づくり事業費	(59,100)	国	(19,800)	(39,300)	絆ネットの構築など地域による高齢者等の新たな見守り活動に対する支援	H26	39,500		

平成27年度当初予算 主要事項(平成26年度2月補正予算含む)

(単位:千円)

部 局 名	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考
			特定財源	一般財源		
健康福祉部	療養病床あんしん確保対策事業費	20,000	—	20,000	府民に必要な医療・介護サービスを提供するため、療養病床の確保対策を実施	H26 24,000
健康福祉部	介護保険制度推進費	28,412,799	国 37,804 諸 14,000	28,360,995	介護給付費等に対する公費負担及び利用者等が円滑なサービスを受けるための支援	H26 28,113,338
	上記のうち					
	<2月補正> 介護保険事業者台帳システム改修事業費	4,000	国 2,000	2,000	平成27年度介護報酬改定に伴う介護保険制度改正に対応したシステム改修を実施	
健康福祉部 商工労働部 観光部	京都式生活・就労一体型支援事業費	181,812	国 144,924 繰入 12,720	24,168	生活困窮者等をサポートするための体制整備や就労自立に向けた支援等を実施	H26 359,686
	上記のうち					
	<2月補正> ライフ・ジョブセンターきょうと運営事業費	(62,000)	国 (62,000)	—	ジョブパークに「ライフ・ジョブセンターきょうと(仮称)」を設置し就労困難者の自立支援を積極的に推進するとともに平成27年度からの生活困窮者自立支援制度の円滑実施に向けて市等を支援	
	<2月補正> 中間的就労創出事業費	(32,000)	国 (32,000)	—	生活困窮者等に対し、一般就労に至るまでの「中間的就労」の場を創出し、自立就労を支援	
健康福祉部	生活福祉相談・就労支援事業費	67,950	国 11,546	56,404	生活福祉資金貸付や生活保護の相談を、生活困窮者自立支援法に基づく相談事業等と連携して実施	H26 443,803

平成27年度当初予算 主要事項(平成26年度2月補正予算含む)

(単位:千円)

部 局 名	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考
			特定財源	一般財源		
健康福祉部 商工労働部 観光部	自殺防止総合対策事業費	90,250	国 54,400	35,850	総合的な自殺防止対策の推進 ・「京都府自殺対策に関する条例」に基づく計画の策定及び協議会の設置 ・「京都いのちの日」制定記念シンポジウムの開催 ・LINE電話の開設	H26 90,000
健康福祉部	災害ボランティア活動等振興事業費	9,000	国 2,500	6,500	常設の市町村災害ボランティアセンターの設置促進、災害ボランティアセンター初動支援チームを編成	H26 9,000
健康福祉部	<2月補正> 生活福祉対策費	53,000	国 50,500	2,500	低所得世帯等の経済的自立のため、生活福祉資金貸付金の原資を助成	
健康福祉部	障害者地域生活支援事業費	828,105	国 105,931	722,174	障害者の地域生活に対する支援策 ・発達障害者支援事業費 ・市町村地域生活支援事業費 等	H26 806,205
健康福祉部	障害者(児)福祉サービス等利用支援事業費	189,547	諸 11,080	178,467	障害者自立支援法の施行に伴う自己負担額の増加等に対し、府独自の支援策(セーフティネット)等を実施	H26 163,068
健康福祉部	舞鶴こども療育センター整備費	1,372,700	繰入 起 322,144 953,000	97,556	府北部の障害児医療・福祉拠点として舞鶴こども療育センターを移転・整備	H26 169,950
健康福祉部	障害者施設整備助成費	151,399	国 起 100,932 45,000	5,467	障害者自立のための社会福祉施設の整備に対する助成	H26 387,357
健康福祉部	<2月補正> 障害者文化芸術推進事業費	30,000	国 30,000	—	きょうと障害者文化芸術推進機構を創設し、障害者の文化芸術活動を推進	
健康福祉部	軽・中等度難聴児支援事業費	4,800	—	4,800	身体障害者手帳がなく、補装具支給対象外の軽・中等度の難聴児に、補聴器購入費給付を実施する市町村に助成	

平成27年度当初予算 主要事項(平成26年度2月補正予算含む)

(単位:千円)

部 局 名	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考	
			特定財源	一般財源			
健康福祉部	発達障害者支援体制整備事業費	26,760	国 繰入	2,820 9,220	14,720	発達障害児に対する専門家による指導助言やトレーニングなどの実施及び専門職を養成し、支援体制の充実を図る	H26 18,660
府 民 生 活 部 文 化 環 境 部 健 康 福 祉 部	きょうと子育て支援センター事業費	234,163	国 繰入	41,586 29,566	163,011	子ども・子育てに係る政策的な事業を横断的かつ総合的に推進	H26 217,077
	上記のうち						
	在宅療養児支援連携事業費	29,566	繰入	29,566	—	超低出生体重児や医療的ケアを必要とする子どもと保護者が、安心して在宅で生活できるよう関係機関による連携支援体制を整備	H26 33,682
	保育人材確保対策事業費	38,100	国	19,050	19,050	保育士等の人材確保に向けて、潜在保育士の就職支援や保育士の就業継続支援、資格併有促進等を実施	H26 21,400
	ひとり親家庭のこどもの居場所づくり事業費	39,450	国	19,725	19,725	ひとり親家庭等の子と親が、気軽に集うことができ、子どもの生活支援や学習支援等を実施する居場所を整備	H26 29,550
	寄り添い型家庭支援事業費	12,049	国	2,811	9,238	児童虐待、DV、非行等の課題がある家庭を対象に、支援チームによる専門機能を活かした支援を展開	H26 40,622
健康福祉部	子ども・子育て支援新制度基盤整備費	2,576,075	国 繰入	621,370 1,160,196	794,509	保育所の整備等による待機児童の解消を図るとともに、病児保育等多様な保育の実施ニーズを踏まえ、市町村と連携し子育てを応援する総合対策を実施	H26 2,595,685
	上記のうち						
	子育て支援特別対策費	1,612,678	国 繰入	449,257 1,160,196	3,225	保育所の創設・増改築による量的整備、耐震化	H26 2,875,877
	病児保育整備促進事業費	150,379	国	74,439	75,940	病児保育を実施するための施設整備や運営費を支援	H26 9,332
	地域の子育て支援充実事業費	604,169		—	604,169	乳児家庭全戸訪問事業、地域子育て支援拠点事業、一時預かり事業等の実施	H26 550,259

平成27年度当初予算 主要事項(平成26年度2月補正予算含む)

(単位:千円)

部 局 名	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考
			特定財源	一般財源		
文 化 環 境 部 健 康 福 祉 部 建 設 交 通 部 教 育 委 員 会	少子化対策総合戦略事業費	3,202,660	国 起	1,022,217 48,000	2,132,443	結婚・妊娠・出産から子育てまで切れ目のない少子化対策を実施 H26 98,435
	上記のうち					
	<2月補正> きょうと婚活総合支援センター(仮称)事業費	56,000	国	56,000	—	婚活支援総合センターを設置し、婚活支援員を配置し、婚活マスターや婚活支援団体等と連携した結婚支援を実施
	京都若者ライフデザインラボ創設事業費	6,160	国	6,160	—	若者自身が、自ら望むライフスタイルを考えるきっかけづくりとなる取り組みを大学・企業等と連携実施
	ストップ少子化クロスメディア事業費	10,000	国	10,000	—	府民自らが結婚や子育ての良さを考えるきっかけについてポジティブキャンペーンを実施
	妊娠から子育てまでの包括支援対策事業費	11,500	国	5,750	5,750	妊娠・出産期の様々な不安を軽減する包括支援の仕組みづくりを進めるために、個々に応じて作成した支援プランに基づき支援を行う産前・産後ケア専門員及び訪問支援員を養成し、ネットワークを構築 H26 7,900
	不妊治療給付等事業費	269,124	国	92,857	176,267	不妊治療や不育治療における負担軽減を図るため、治療費に対する助成や妊娠等に関する相談事業を実施 H26 408,851
	結婚・子育て世代にやさしい住環境検討費	1,000	国	1,000	—	子育て環境に配慮した集合住宅の住環境のあり方・認証制度を検討 H26 2,000
	<2月補正> 第3子以降保育料無償化事業費	800,000	国	800,000	—	市町村が実施する3人目以降の幼稚園や保育園等における保育料無償化事業に対する助成
	親育ち支援保育士養成事業費	4,500	国	4,500	—	子育て中の保護者に対して「親育ちの支援」を行う親育ち支援保育士を育成 H26 5,000
	体験・学習プログラム作成事業費	5,000	国	5,000	—	次代を担う高校生が家族の大切さや結婚や出産、子育ての意義を学び、将来のライフデザインを考える「子育て・学習プログラム」の作成に要する経費 H26 4,000
	子育て世帯居住支援事業費	92,760	国 起	40,950 48,000	3,810	既設府営住宅における子育て期に相応しい居住支援をソフト・ハード両面で実施 ・「2戸1改善」による住戸の規模増の推進 ・大規模住戸に居住する単身者等の住替え支援 ・住棟へのスロープの設置 等
京都子育て支援医療助成費(再掲)	1,940,770		—	1,940,770	市町村が実施する子育て医療給付事業に対する助成 ・対象年齢を中学校卒業まで拡大 H26 1,666,672	

平成27年度当初予算 主要事項(平成26年度2月補正予算含む)

(単位:千円)

部 局 名	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考
			特定財源	一般財源		
健康福祉部	「のびのび育つ」子ども応援事業費	1,575,538	国 787,114	788,424	放課後児童クラブ及び児童館の整備・運営等に対する助成並びに放課後児童支援員の認定研修の実施	H26 856,765
健康福祉部	児童虐待総合対策事業費	73,984	国 31,669	42,315	家庭支援総合センターを核に、児童虐待の未然防止、早期発見・早期対応、再発防止に向けた取組を実施	H26 83,360
健康福祉部	母子家庭等自立支援費	55,547	国 32,170	23,377	母子家庭の母等の就職を支援するため、養成機関で就業訓練を行う者に対する助成や相談支援等を実施	H26 65,941
健康福祉部	性被害者ワンストップ相談支援センター(仮称)事業費	13,580	—	13,580	性被害者に対して総合的な支援をワンストップで提供するセンターを設置し、被害者の心身の負担軽減と回復を図る	
健康福祉部	児童養護施設入所児童等自立支援事業費	10,000	国 5,000	5,000	児童養護施設等の入所児童等に対して学習支援を実施し、自立を支援	
健康福祉部	里親委託支援推進事業費	5,176	国 2,588	2,588	社会的養護の必要な児童に対する家庭的な養育環境を保障するために里親を推進する	
健康福祉部	小児慢性特定疾病児童等自立支援事業費	18,073	国 6,238	11,835	慢性疾病児とその家族の負担を軽減し、長期療養をしている児童の成長と自立を図る。	
健康福祉部	<2月補正> 子ども未来基金積立金	656,716	国 656,716	—	子どもを安心して育てることができる体制の整備に対する助成を継続するため、基金の積み増しを実施	H26 482,588

平成27年度当初予算 主要事項(平成26年度2月補正予算含む)

(単位:千円)

部 局 名	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考	
			特定財源	一般財源			
政 策 企 画 部 健 康 福 祉 部 商 工 労 働 部 観 光 部 農 林 水 産 部	京都版エコノミック・ガーデニング 事業費(一部再掲)	2,002,762	国 繰入 起	145,000 66,000 480,000	1,311,762	中小企業の販路開拓・生産拡大を戦略的に支援するための「エコノミック・ガーデニング推進センター(仮称)」を設置し、支援のセカンドステージを展開	別添資料7参照
	上記のうち						
	<2月補正> 「大琳派祭」伝統産業 フェスティバル開催事業 費	60,000	国	60,000	—	「琳派」をテーマにした産地組合等による販売会や商店街における販売イベント、プロジェクションマッピング等を開催	
	<2月補正> 「京もの祭」開催事業費	52,000	国	52,000	—	商工業者・農林水産業者等が出店する物産展を府内各地で開催し、消費を喚起	
	<2月補正> 「クール京都」海外展開 事業費	15,000	国	15,000	—	海外に店舗や販路を持つ企業と連携し、海外での販路開拓を目指す事業者を支援	
	<2月補正> ソフト知恵産業支援事業 費	18,000	国	18,000	—	新たに多様な中小企業を育成するため、これまでのものづくり分野に加え、サービス業や地域密着型の開業を促進	
商 工 労 働 部 観 光 部 建 設 交 通 部	300商店街活性化支援事業費	212,400	国	37,800	174,600	商店街共通の重点課題について、解決に向けた推進体制を整備するとともに、外国人観光客の消費の取り込みや商店街の特色・魅力づくりなど、総合的な支援を実施	
	商店街創生センター(仮称)創 設事業費	(16,000)		—	(16,000)	商店街の特性、意向に応じた創生戦略を策定するとともに、商店街創生センターにおいて、商店街の事務局機能のフォローや民間企業、NPO等との橋渡しを実施	
	商店街「店揃え」推進事業費	(4,000)		—	(4,000)	空き店舗解消に取り組む商店街において、商店街内の空き店舗を調査し、不動産の流動化を推進	
	免税ステーション整備事業費	(25,000)		—	(25,000)	急増する外国人観光客の商店街での消費額の拡大を図るため、免税対象品の買物利便性を高める拠点を整備	
	<2月補正> 300商店街フリーペーパー発 行費	(30,000)	国	(30,000)	—	商店街での外国人観光客の取り込みを図るため、府内300商店街を多言語で紹介するフリーペーパーを発行	
	一商一特パワーアップ事業費	(91,100)		—	(91,100)	商店街の特色・魅力づくり、コミュニティづくり、民間活力や外部人材の導入支援等による商店街への誘客促進や地域活性化を推進	H26 96,400
	新堀川魅力創造事業費	(46,300)	国	(7,800)	(38,500)	「アートと交流」をテーマに堀川団地の再生による堀川通りの新たな魅力を創造するため、西陣アート&クラフトセンター(仮称)の整備推進、一部建物の改修への補助及び外観デザインの統一監理を実施	

京都版エコノミック・ガーデニング事業費

別添資料7

(単位:千円)

部 局 名	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考
			特定財源	一般財源		
◆育成機関支援体制の強化						
商 工 労 働 部 観 光 部	エコノミック・ガーデニング推進センター(仮称)設置費	5,000	—	5,000	中小企業の販路開拓・生産拡大を戦略的に支援するための「エコノミックガーデニング推進センター(仮称)」を創設	
◆中小企業を戦略的に支援						
健 康 福 祉 部 商 工 労 働 部 観 光 部	福祉・健康・医療分野連携型販路拡大支援事業費	235,000	—	235,000	福祉・健康・医療分野に進出しようとする中小企業の新製品の販路開拓を、エコノミック・ガーデニング方式により府の関係部局・機関が連携して支援	
	チャレンジバイ促進事業費	(10,000)	—	(10,000)	チャレンジバイ制度による府庁での新製品の積極的な購入・活用や社会福祉施設が購入する場合の購入助成制度の創設など販路開拓を支援	
	中小企業R&D支援事業費	(125,000)	—	(125,000)	健康医療・グリーン分野など個別企業への試作・研究開発から設備投資までを「パッケージ型」で支援	H26 125,000
	京都エコノミック・ガーデニング支援強化事業費(健康・福祉・医療推進枠)	(100,000)	—	(100,000)	介護ロボット等福祉・健康・医療分野へ進出した中小企業の設備投資を支援	

京都版エコノミック・ガーデニング事業費

別添資料7

(単位:千円)

部 局 名	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考
			特定財源	一般財源		
商 工 労 働 観 光 部 農 林 水 産 部	クール京都事業費	296,500	国 127,000	169,500	新たな生活文化を提案するクール京都製品の市場開拓を支援する部会のもと、「琳派400年」を活かした売れるクール京都の製品づくりを支援	
	「琳派」商品開発支援事業費	(30,000)	—	(30,000)	琳派をテーマにマーケットクリエイターと中小企業等が協働して行う商品開発・マーケット創出への支援	H26 52,000
	「クール京都」国内市場開拓支援事業費	(266,500)	国 (127,000)	(139,500)	琳派400年を契機に、大琳派祭開催等を通じ府内一円でクール京都製品等の販売促進を行うとともに、商工・農林水産業祭の開催、首都圏における販路開拓イベント等を支援	
	<2月補正> 「大琳派祭」伝統産業フェスティバル開催事業費	(60,000)	国 (60,000)	—	「琳派」をテーマに産地組合等による販売会や商店街における販売イベント、プロジェクションマッピング等を開催	
	<2月補正> 「京もの祭」開催事業費	(52,000)	国 (52,000)	—	商工業者・農林水産業者等が出店する物産展を府内各地で開催	
	「琳派400年記念」京都知恵産業フェア2015(仮称)開催事業費	(10,000)	—	(10,000)	「琳派400年記念」をテーマにオール京都による首都圏販路開拓を実施	
	伝統産業販売活性化事業費	(2,000)	—	(2,000)	伝統工芸品の電子カタログを作成し、外国人観光客が訪れる免税店への販売促進を強化	
	<2月補正> 「クール京都」海外展開事業費	(15,000)	国 (15,000)	—	海外に店舗や販路を持つ企業と連携し、海外での販路開拓を目指す企業を支援	

京都版エコノミック・ガーデニング事業費

別添資料7

(単位:千円)

部 局 名	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考	
			特定財源	一般財源			
	京都エコノミック・ガーデニング支援強化事業費 (クール京都育成支援枠)	(127,500)	—	(127,500)	知恵と工夫で独自性を持ってクール京都製品の生産や海外を含む販路開拓を行う企業を支援		
◆種をまき、芽を育む支援やサポート機能を強化							
商 工 労 働 部 観 光 部	ソフト知恵産業支援費(一部再掲)	218,000	国 起	18,000 100,000	100,000	新たに多様な中小企業を育成するため、これまでのものづくり分野に加え、サービス業や地域密着型の創業を促進	
	<2月補正> ソフト知恵産業支援事業費	(18,000)	国	(18,000)	—	「西陣スタートアップカフェ(仮称)」の整備・運営と、府内コワーキングスペースの利用を促進するための施設整備等を支援	
	中小企業開業支援事業費	(100,000)		—	(100,000)	開業時の設備投資等を支援	H26 100,000
	京都エコノミック・ガーデニング支援強化事業費(開業支援枠)	(100,000)	起	(100,000)	—	第2創業を伴う中小企業の設備投資を支援	

京都版エコノミック・ガーデニング事業費

別添資料7

(単位:千円)

部 局 名	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考	
			特定財源	一般財源			
商 工 労 働 部 商 観 工 光 部	企業連携型育成支援強化費(一部再掲)	774,000	起	300,000	474,000	異業種等の企業連携「企業の森」による製品開発や個別企業の知恵や技術を活かした製品開発を支援	
	京都「企業の森」創造推進費	(68,000)		-	(68,000)	歴史や文化、大学集積など京都の豊かな資源を活かし、様々な業種によるグループ形成を通じた研究開発を支援	
	京都エコノミック・ガーデニング支援強化事業費(企業の森支援枠等)	(706,000)	起	(300,000)	(406,000)	個別企業の知恵や技術を生かした製品開発を支援	
政 策 企 画 部 健 康 福 祉 部 商 工 労 働 部 商 観 工 光 部	中小企業サポート体制強化事業費(再掲)	320,762	繰入 起	66,000 80,000	174,762	エコノミック・ガーデニング支援を強化するため、サポート体制を強化	
	けいはんなオープンイノベーションセンター活用推進事業費(再掲)	(178,762)	起	(80,000)	(98,762)	関西文化学術研究都市におけるイノベーション創出の国際的な拠点施設として活用するための経費	H26 52,200
	きょうと未病改善センター(仮称)事業費(再掲)	(142,000)	繰入	(66,000)	(76,000)	産学公によるプラットフォームを設け、市町村、保健所等のニーズと、企業・大学のシーズマッチング(橋渡し)を通じ、新たな未業改善産業の創生、地域健康課題の解決を図るためきょうと未病改善センターを設置	

京都版エコノミック・ガーデニング事業費

別添資料7

(単位:千円)

部 局 名	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考	
			特定財源	一般財源			
商 工 労 働 観 光 部	北部リサーチパーク検討費	1,000	-	1,000	北京都のものづくりを牽引する産業振興の中核拠点の構想検討費		
商 工 労 働 観 光 部 農 林 水 産 部	丹後・食の王国構想セカンドステージ 推進費(再掲)	8,500	-	8,500	「丹後・食の王国構想」の実現に向け、丹後の「食」のブランド化・高付加価値 化を推進	H26	13,800
商 工 労 働 観 光 部 農 林 水 産 部	みやこ構想セカンドステージ加速化推 進事業費(一部再掲)	212,000	-	212,000	みやこ構想セカンドステージの加速化に向け、みやこ構想を推進する中小企 業者の設備投資や農林漁業者の施設整備を促進	H26	218,000
合 計		2,070,762	国 繰入 起	145,000 66,000 480,000	1,379,762		

平成27年度当初予算 主要事項(平成26年度2月補正予算含む)

(単位:千円)

部 局 名	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考	
			特定財源	一般財源			
商 工 労 働 部 観 光	<2月補正> 消費刺激・生活支援事業費	1,456,000	国	1,456,000	—	地域における消費刺激の取組を支援し、地域経済を元気づけ、生活を支援	
商 工 労 働 部 観 光	中小企業金融支援費	99,000,000	諸	99,000,000	—	中小企業等の経営安定及び雇用の安定・創出と地域経済の活性化を図るための企業立地推進に必要な金融支援に要する経費	H26 88,000,000
商 工 労 働 部 観 光	中小企業総合応援事業費(中小企業知恵の経営ステップアップ事業費)	120,000		—	120,000	中小企業応援隊による企業の成長ステージに応じたきめ細かな支援を通じ、中小企業のさらなる成長を支援	H26 120,000
商 工 労 働 部 観 光	京都地域カビジネス支援事業費	53,800	国 繰入	8,000 10,800	35,000	府民自身がビジネス的な手法により地域課題を解決する「京都地域カビジネス(愛称:京都ちーびず)」を普及・推進	H26 284,150
	上記のうち						
	<2月補正> 実践的普及・ネットワーク構築事業費	8,000	国	8,000	—	府内の京都ちーびず先駆的实践団体等と応援プラットフォームを構築し、地域への京都ちーびず手法の普及を実践的に推進	
商 工 労 働 部 観 光	ベンチャー企業支援事業費	23,709		—	23,709	次代の京都を担う中小企業を育成するインキュベーション施設の運営及び研究開発等に対する支援を実施	H26 20,550
商 工 労 働 部 観 光	北部産業活性化推進事業費	146,213	財 諸	4,600 100	141,513	北部産業技術支援センター・綾部及び丹後・知恵のものづくりパークを核に中小企業の基盤技術の高度化や新分野展開に向けた取組を支援	H26 147,500
商 工 労 働 部 観 光	映画・コンテンツ産業推進事業費	56,000	繰入	28,000	28,000	京都の映画・映像産業の振興のため、映画の魅力の発信や、海外等へのマーケット拡大のための事業を実施	H26 57,000
商 工 労 働 部 観 光	京都ブランド推進事業費	24,400		—	24,400	府内中小企業者が自らの強みである知的財産等を積極的に活用し、企業価値や競争力向上を目指す取組を支援	H26 21,800
文 化 環 境 部 商 工 労 働 部 観 光	京都エコ・エネルギー産業創出・普及事業費(再掲)	110,200	繰入	81,000	29,200	製造工程の改善と省エネを同時に実現するエネルギーマネジメントモデル(京・フェムス)の確立や中小企業のエコ経営、CO2削減の取組を支援	H26 145,200

平成27年度当初予算 主要事項(平成26年度2月補正予算含む)

(単位:千円)

部 局 名	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考	
			特定財源	一般財源			
商 工 労 働 観 光 部	中小企業事業継続支援センター 推進事業費	30,000	繰入	30,000	—	「京都中小企業事業継続支援センター」が、民間団体等とネットワークを形成して、事業継続、事業転換などの経営不安定期を支援	H26 30,000
商 工 労 働 観 光 部	ものづくり技術応援事業費	68,000	諸	30,000	38,000	中小企業技術応援隊のサポートにより、企業グループ等の研究開発に向けたチャレンジの支援や研究開発に必要なものづくり支援機器を整備	H26 186,000
商 工 労 働 観 光 部	ものづくりパーク推進事業費	8,000		—	8,000	北京都ものづくりパークによる経営相談と技術指導等が一体となったきめ細やかな支援を推進	H26 8,000
商 工 労 働 観 光 部	丹後新時代産業育成事業費	1,000		—	1,000	丹後の織物業・製造業を活性化するため丹後の力を結集した新分野への参入プロジェクトを支援	H26 57,700
商 工 労 働 観 光 部	産学公連携共同コーディネート推 進事業費	5,500		—	5,500	大学の優れた研究シーズを中小企業に技術転換する効果的な仕組みを構築	H26 6,500
商 工 労 働 観 光 部	革新的エネルギーシステム創出 事業費	9,450		—	9,450	オール京都の産学公連携体制により、次世代の革新的エネルギーシステムの構築を推進	H26 9,450
商 工 労 働 観 光 部	「琳派400年記念」京都知恵産業 フェア2015(仮称)開催事業費 (再掲)	10,000		—	10,000	「琳派400年記念」をテーマに、オール京都による首都圏販路開拓を実施	
商 工 労 働 観 光 部	匠の公共事業費	70,140	繰入	15,000	55,140	和装・伝統産業の基盤づくりを進めるため、京の職人さんの仕事づくりや将来を支える人材育成、和装需要拡大のための環境づくりなどに要する経費	H26 78,519 別添資料8参照
商 工 労 働 観 光 部	若年者きものライフスタイル推進 事業費	11,340		—	11,340	若年者をターゲットに、「きもの」の素晴らしさや文化のPRを強化し、若年者の着用を促進	H26 15,119
商 工 労 働 観 光 部	新丹後織物ブランド創出事業費	6,000	諸	750	5,250	丹後織物産地の活性化を図るため、新たな丹後織物ブランド製品の分野での製品提案を支援	

匠の公共事業費

別添資料8

(単位:千円)

部 局 名	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考
			特定財源	一般財源		
◆ひとづくり						
商 工 労 働 観 光 部	京都未来の匠「技の継承」事業費	15,000	繰入	15,000	— 伝統産業の技術継承と後継者育成を図るため、若手職人が京の名工等の指導により文化資料や工芸品の修復を実施	
◆仕事づくり						
商 工 労 働 観 光 部	「京の職人さん」仕事づくり推進事業費	28,400	—	28,400	伝統産業の職人さんの技を生かした実演や歴史的な技術遺産の復元・修復など職人さんの仕事づくりを推進	H26 28,000
◆環境づくり						
商 工 労 働 観 光 部	「きものの似合うまち・京都」推進事業費	8,100	—	8,100	和装需要拡大を図るため、和装業界、観光業界等と連携して、きもののすばらしさを集中的にPR	H26 8,100
	若年者きものライフスタイル推進事業費	11,340	—	11,340	若年者をターゲットに、「きもの」の素晴らしさや文化のPRを強化し、若年者の着用を促進	H26 15,119
	「京の伝統・食と文化」魅力発信事業費	7,300	—	7,300	地場製品の普及啓発など府民や観光客に向けた「京の伝統文化・産業」の総合的な発信	H26 7,300
合 計		70,140	繰入	15,000	55,140	

平成27年度当初予算 主要事項(平成26年度2月補正予算含む)

(単位:千円)

部 局 名	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考
			特定財源	一般財源		
商 工 労 働 部 商 観 工 光 部	伝統産業再構築支援事業費	175,514	国 93,307	82,207	産地単位で官民一体の協議会を設置し、共同工場の整備や官民一体の事業会社の設立など、分業体制を維持・再構築するための戦略の構築等	
	伝統産業分業体制再構築支援事業費	(3,000)	—	(3,000)	伝統産業の分業体制を維持するために、官民一体の新会社設立に向けた協議会を設置	
	伝統産業生産基盤支援事業費	(55,000)	—	(55,000)	伝統産業の生産基盤を支えるために行う、設備類の新設・改修及び伝統的技法に基づく製造に必要な諸道具類の更新等を支援	H26 20,000
	ものづくり産業正規雇用創出事業費	(32,014)	国 (27,307)	(4,707)	伝統産業での創業又は従事を希望する若手職人を雇用し、伝統産業企業での実践的な研修及び技術の継承となるOJT等を実施	H26 34,134
	伝統産業次世代若手職人育成事業費	(17,500)	—	(17,500)	マーケットインのものづくりに向けたノウハウを段階的に習得し、独自のブランド開発で売り出すことができる人材や、デザイナー等との連携により売れる商品づくりができる職人を育成	
	<2月補正> 「大琳派祭」伝統産業フェスティバル開催事業費(再掲)	(60,000)	国 (60,000)	—	琳派400年を契機に、府内一円において「クール京都」製品の販売促進等を行う「大琳派祭」を開催	
	伝統産業販売活性化事業費(再掲)	(2,000)	—	(2,000)	アジアを中心とした富裕者層に対する京都伝統工芸品の販売を促進するため、営業PRツールを作成するための経費	
	<2月補正> 「森の京都」クラフトモール形成推進費	(6,000)	国 (6,000)	—	「森の京都」ゆかりの素材を活用した新たな工芸ブランドの創造や、工芸技術を生かした文化財修復等の取り組みなど、「森の京都」クラフトモールの形成を推進	
商 観 工 光 部	<2月補正> 「クール京都」ナイトツアー構築事業費	14,000	国 14,000	—	外国人観光客をターゲットとした新たなナイトツアーを構築	
商 観 工 光 部	京都産業立地促進事業費	1,756,631	起 1,480,000	276,631	雇用の安定・創出と地域経済の活性化を図るため、企業誘致を進めるとともに、立地企業の施設整備、雇用確保等に対し助成	H26 1,067,406

平成27年度当初予算 主要事項(平成26年度2月補正予算含む)

(単位:千円)

部 局 名	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考	
			特定財源	一般財源			
商 工 労 働 観 光 部 建 設 交 通 部	京都舞鶴港日本海側拠点機能推進費	810,303	起 722,000	88,303	日本海側拠点港である京都舞鶴港において、国際海上コンテナ航路の拡充、国際フェリーの航路開設及び外航クルーズの誘致に向けたソフト・ハード一体となった事業を推進	H26	270,264
	京都舞鶴港誘客等倍増事業費	(83,903)	—	(83,903)	国際海上コンテナ航路の拡充、国際フェリーの航路開拓及び外航クルーズの誘致を推進	H26	76,264
	<一般会計・港湾事業特別会計> 京都舞鶴港物流基盤重点整備事業費	(711,400)	起 (711,000)	(400)	国直轄事業による国際ふ頭(京都舞鶴港)の岸壁延伸・埋立事業に合わせ、貨物ヤードの埋立及び多目的クレーンの整備に着手	H26	20,000
	京都舞鶴港クルーズ船受入環境整備費	(15,000)	起 (11,000)	(4,000)	大型外航クルーズ船の寄港に必要な施設整備を実施		
商 工 労 働 観 光 部	海外展開・対日投資・外国人誘客拡大支援事業費	229,603	国 58,000	171,603	京都の企業が、海外展開を図る上で、核となる都市に「京都倶楽部」を創設し、戦略的な海外販路開拓や外資誘致を推進するとともに、海外に向けた京都の情報発信を強化を図る		
	「Kyoto Japan」海外戦略プロジェクト費	(104,700)	国 (17,000)	(87,700)	アジア及び欧州をターゲットとした京都企業の販路拡大を支援	H26	88,459
	上記のうち						
	<2月補正> 海外京都物産展開催事業費	12,000	国 12,000	—	『京都倶楽部』等のネットワークから得た海外の情報を活用し、戦略的に物産展などを開催		
	<2月補正> 対日投資推進事業費	5,000	国 5,000	—	ジェトロ京都貿易情報センターとの連携により、京都への進出を計画する外国企業を支援し、海外のR&D型企業の誘致等を推進		
	<2月補正> ミラノ国際博覧会関連事業費	(41,000)	国 (41,000)	—	平成27年に開催されるミラノ国際博覧会において京都の食文化等の魅力を世界に発信することにより観光誘客や京都産業の振興を促進		
	京都舞鶴港誘客等倍増事業費(再掲)	(83,903)	—	(83,903)	国際海上コンテナ航路の拡充、国際フェリーの航路開拓及び外航クルーズの誘致を推進	H26	76,264
商 工 労 働 観 光 部	中小企業総合応援事業費	1,899,182	—	1,899,182	中小企業応援隊、中小企業団体中央会、商工会、商工会議所及び商工会連合会が行う経営指導・支援等に対する助成	H26	1,908,419

平成27年度当初予算 主要事項(平成26年度2月補正予算含む)

(単位:千円)

部 局 名	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考	
			特定財源	一般財源			
商 工 労 働 部 観 光	観光消費拡大戦略費(一部再掲)	275,000	国 繰入	172,000 5,000	98,000	平成32年の東京オリンピックを視野に、国内外の観光誘客及び観光消費を促進する観光戦略を推進	
	地域観光連携推進強化費	(10,000)		—	(10,000)	府観光連盟が府内市町村観光協会や観光団体と一体となって、地域の観光資源の掘り起こしやブラッシュアップを行い、地域連携による誘客事業等の取組を推進	
	新しい京都観光推進事業費(一部再掲)	(203,000)	国	(140,000)	(63,000)	地域構想(「海の京都」、「森の京都」、「お茶の京都」等)の推進により、地域の魅力を発信し、観光誘客を推進	
	上記のうち						
	<2月補正> 「海の京都博(仮称)」開催事業費(再掲)	100,000	国	100,000	—	海の京都の観光地域づくりの成果を全国発信する滞在交流型イベント「海の京都博(仮称)」を地域が一体となって開催	H26 10,000
	<2月補正> 「森の京都」観光振興事業費(再掲)	20,000	国	20,000	—	平成28年度を「森の京都」ターゲットイヤーと位置付け、観光プロモーション等を実施し、「森の京都」の地名度アップ、ブランドイメージの形成を促進	H26 2,000
	<2月補正> 「お茶の京都」観光振興事業費(再掲)	20,000	国	20,000	—	府南部地域のお茶の魅力を活かした観光プロモーション等を実施し、「お茶の京都」の地名度アップ、ブランドイメージの形成を促進	H26 2,000
	外国人観光客等おもてなし整備事業費(一部再掲)	(62,000)	国 繰入	(32,000) (5,000)	(25,000)	観光・宿泊業の人材確保やおもてなし研修の実施、商店街等への免税販売ステーションの整備により外国人観光客の受入体制を強化	
	上記のうち						
	免税ステーション整備事業費(再掲)	25,000		—	25,000	急増する外国人観光客の商店街での消費額の拡大を図るため、免税対象品の買物利便性を高める拠点を整備	
	<2月補正> インバウンド対策推進事業費	4,000	国	4,000	—	東京オリンピックの開催を見据え、外国人観光客等の受入環境の整備を総合的に推進	H26 2,000
	<2月補正> 京都しごと支援プロジェクト事業費	28,000	国	28,000	—	「しごと情報」と「生活情報」の一元的な収集・提供やUIターン助成金の創設により首都圏等からの人材環流を促進するとともに、ものづくり産業や観光産業に従事する人材を育成	

平成27年度当初予算 主要事項(平成26年度2月補正予算含む)

(単位:千円)

部 局 名	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考
			特定財源	一般財源		
商観 工光 労働部	京都・花灯路推進事業費	16,000	—	16,000	閑散期における京都への観光誘客を図るため、京都の歴史的文化遺産をつなぐルートを風情のある灯りによるライトアップする夜の観光イベントを実施	H26 16,000
商観 工光 労働部	京の七夕事業費	50,000	—	50,000	閑散期における京都への観光誘客を図るため、旧暦の七夕(8月上旬)にちなんだ観光イベントを実施	H26 50,000
商観 工光 労働部	ビジットKYOTO推進事業費	37,500	—	37,500	地域の活性化と産業の振興のため、京都ブランドの活用と新たな魅力創造により、国外からの観光誘客を促進	H26 44,400
商観 工光 労働部	「TANTANロングライド」開催支援事業費(再掲)	2,000	—	2,000	丹後、中丹地域への観光誘客を図るため、平成27年6月に開催されるサイクリングイベントへの参加者に対するおもてなし事業を実施	H26 2,000
商観 工光 労働部	「海の京都」観光推進事業費(一部再掲)	191,000	国 130,000	61,000	「海の京都」をテーマに府北部地域を魅力ある観光圏とするため、観光関連事業を総合的・計画的に実施	H26 127,000
	上記のうち					
	<2月補正> 「海の京都博(仮称)」開催事業費(再掲)	100,000	国 100,000	—	海の京都の観光地域づくりの成果を全国発信する滞在交流型イベント「海の京都博(仮称)」を地域が一体となって開催	H26 10,000
	<2月補正> 広域観光交流圏形成事業費(再掲)	30,000	国 30,000	—	京都府・兵庫県・鳥取県の3府県で連携し、日本海側地域の観光資源を結ぶ長期滞在型の広域観光交流圏を形成に向け、観光プロモーションや基盤整備を実施	
商観 工光 労働部	無形文化遺産「和食」発信事業費(再掲)	12,000	—	12,000	和食文化を保護し、次の世代に継承するとともに、観光誘客や産業振興を図るため、和食の魅力を感じられる多角的なイベントとして「京都・和食の祭典」等を開催	H26 10,000
商観 工光 労働部 建設交通部	鴨川納涼事業費	14,800	—	14,800	多くの府民に親しまれ京の夏の風物詩として定着した「鴨川納涼」を、河川愛護、環境保全の啓発及び「京の七夕」の中核事業として実施	H26 16,000

平成27年度当初予算 主要事項(平成26年度2月補正予算含む)

(単位:千円)

部 局 名	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考
			特定財源	一般財源		
商 工 労 働 観 光 部	「新しい京の旅」創造事業費(再掲)	4,000	—	4,000	「京都縦貫自動車道」全線開通等による府北部地域や阪神、中部圏からのアクセスの向上を活用した新しい観光誘客の取組を推進	H26 6,000
商 工 労 働 観 光 部	地域構想推進美観事業費(再掲)	30,000	—	30,000	「海の京都」、「森の京都」、「お茶の京都」などの地域構想を推進するため、統一コンセプトに基づく魅力ある景観形成に資する観光関連施設の外装改修等の修景に対し助成	
商 工 労 働 観 光 部	旅館・ホテル等耐震化緊急支援事業費(再掲)	55,000	—	55,000	滞在型観光の着実な進展を図るため、府内の旅館・ホテル等の耐震対策を支援	
商 工 労 働 観 光 部	「森の京都」観光振興事業費(再掲)	50,000	国 20,000	30,000	「森の京都」をテーマに森の文化・恵みを活かした観光関連事業を総合的に推進	
	上記のうち ＜2月補正＞ 「森の京都」観光振興事業費(再掲)	20,000	国 20,000	—	平成28年度を「森の京都」ターゲットイヤーと位置付け、観光プロモーション等を実施し、「森の京都」の地名度アップ、ブランドイメージの形成を促進	H26 2,000
商 工 労 働 観 光 部	「お茶の京都」観光振興事業費(再掲)	50,000	国 20,000	30,000	「お茶の京都」をテーマにお茶の文化・魅力を活かした観光関連事業を総合的に推進	
	上記のうち ＜2月補正＞ 「お茶の京都」観光振興事業費(再掲)	20,000	国 20,000	—	府南部地域のお茶の魅力を活かした観光プロモーション等を実施し、「お茶の京都」の地名度アップ、ブランドイメージの形成を促進	H26 2,000
商 工 労 働 観 光 部	＜2月補正＞ 広域観光交流圏形成事業費(再掲)	30,000	国 30,000	—	京都府・兵庫県・鳥取県の3府県で連携し、日本海側地域の観光資源を結ぶ長期滞在型の広域観光交流圏を形成に向け、観光プロモーションや基盤整備を実施	
商 工 労 働 観 光 部	＜2月補正＞ インバウンド対策推進事業費(再掲)	4,000	国 4,000	—	東京オリンピックの開催を見据え、外国人観光客等の受入環境の整備を総合的に推進	H26 2,000

平成27年度当初予算 主要事項(平成26年度2月補正予算含む)

(単位:千円)

部 局 名	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考	
			特定財源	一般財源			
健 康 福 祉 部 商 工 労 働 部 観 光 部 教 育 委 員 会	正規雇用3万人実現事業費(一部再掲)	567,228	国 使 財 繰入	159,527 345 251 133,692	273,413	堅調な有効求人倍率を受け、中小企業の人材確保に雇用政策をシフトするとともに、障害者の雇用促進をより一層強化	
	中小企業人材確保支援事業費	(57,110)		—	(57,110)	大学生等の京都企業の理解を促進し、卒業後の京都企業への就職に結びつけることにより、中小企業の人材確保を支援	
	大学生キャリア形成・就職支援事業費	(43,510)		—	(43,510)	早期インターンシップに取り組む府内大学のキャリアセンター等と一体となってキャリア教育を推進	H26 56,223
	京都企業人材確保事業費	(13,600)		—	(13,600)	人材不足の生じている企業が自ら賃金を負担して取り組む職場体験・研修等を支援し、大学生はもとより、留学生、専門学校生、大学院生等まで幅広く誘導することにより、京都企業への就職を促進	
	北部産業人材確保対策事業費(一部再掲)	(60,517)	国	(28,000)	(32,517)	特に人材不足が著しい府北部地域において、業界ごとに人材確保対策を実施	
	北京都ジョブパーク人材確保機能強化事業費	(32,517)		—	(32,517)	府北部地域において、幅広い求職者に対して相談から就労訓練、マッチング、定着までをワンストップで支援	H26 62,107
	<2月補正> 京都市ごと支援プロジェクト事業費(再掲)	(28,000)	国	(28,000)	—	「観光人材確保」「ものづくり人材確保」「介護・福祉人材確保」プロジェクトを実施するとともに、UIターン助成金の創設により、北部地域の人材育成・確保を支援	
	障害者雇用促進事業費	(449,601)	国 使 財 繰入	(131,527) (345) (251) (133,692)	(183,786)	障害者の就業力の強化から就労・定着支援までの一貫した支援に加え、障害者雇用企業の支援を強化するとともに、在宅就労等での就労拡大など、新しい働き方を創造し、障害者雇用を強力に推進	
	<2月補正> 障害者の新たなしごと創造事業費	(2,000)	国	(2,000)	—	在宅勤務、SOHO等の障害者が個性を活かして働ける仕事を創造	
	障害者雇用率2.2%推進強化事業費	(446,601)	国 使 財 繰入	(129,527) (345) (251) (133,692)	(182,786)	障害者雇用率2.2%の達成に向け、就業力の強化、就労・定着支援、企業支援の3本柱で障害者雇用を推進	H26 308,688
	障害者職業訓練あり方検討費	(1,000)		—	(1,000)	障害者の方が適性を見極めた上で、最適な訓練を選択できるよう、訓練内容の見直しを実施	

平成27年度当初予算 主要事項(平成26年度2月補正予算含む)

(単位:千円)

部 局 名	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考
			特定財源	一般財源		
商 工 労 働 部 観 光 部	離職者等再就職訓練事業費(一部再掲)	758,314	国	758,314	—	再就職に効果的な短期職業訓練を実施することにより、離転職者等の再就職を促進 債務負担行為 164,000 H26 750,841
商 工 労 働 部 観 光 部	就労環境改善チーム設置事業費	63,269	繰入	40,112	23,157	若者等の企業への定着を図るための国・府・民間(社会保険労務士)からなるチームを設置し、中小企業の就労環境改善を支援 H26 28,160
知事直轄組織(知事室長)商 工 労 働 部 観 光 部	京都ジョブパーク推進費(一部再掲)	300,499	諸	90	300,409	京都ジョブパーク及び北京都ジョブパークにおいて、幅広い府民を対象に、ハローワークと一体となって、相談から就職、職場定着までのサービスをワンストップで提供 H26 336,003
商 工 労 働 部 観 光 部	京都JPカレッジ事業費(一部再掲)	59,400	—	—	59,400	社会人基礎力の習得を目的とした一般向けの訓練に加え、新たに「障害者コース」を開設し、障害者の社会適応力の強化を図り、一般就労を促進 H26 57,916
商 工 労 働 部 観 光 部	緊急雇用対策事業費(一部再掲)	1,846,830	国 繰入	324,685 1,522,145	—	京都府緊急雇用対策基金を活用して、地域の創意と工夫を活かした総合的な人づくりを推進 H26 4,324,778
政 策 企 画 部 商 工 労 働 部 観 光 部	ものづくり産業正規雇用創出事業費	936,302	国	778,947	157,355	国の戦略産業雇用創造プロジェクトを活用し、産業政策と雇用政策を「オール京都」体制で一体的に推進することにより、良質で安定的な雇用を創出 H26 937,427

平成27年度当初予算 主要事項(平成26年度2月補正予算含む)

(単位:千円)

部 局 名	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考
			特定財源	一般財源		
農 林 水 産 部	京力農業・農村総合対策事業費 (一部再掲)	3,643,626	国 負 財 繰入 起	1,932,966 8,000 5,632 314,282 110,000	1,272,746	担い手の減少・高齢化等に的確に対応し、力強い京都農業づくりと持続可能な農山漁村づくりを展開するため、農業法人等を核とした農業経営構造への転換や地域資源を活かした農山漁村ビジネスの創出等を総合的に推進 H26 2,672,069 別添資料9参照
	上記のうち					
	農業フロンティア事業費	588,229	国 繰入 起	122,011 313,814 45,000	107,404	「京都府農業農村創生センター(仮称)」を設置し、府農地中間管理機構・農業会議・府・市町村の協働により、貸出農地の掘り起しや、借受け希望者とのマッチングを行うとともに、受け手である集落営農組織等の規模拡大・6次産業化の取組を支援することで、担い手への農地集積を推進
	ブランド京野菜需要開拓事業費	97,510	国	59,415	38,095	メディア等の発進力が高い首都圏での高付加価値戦略と府内における量的拡大戦略を両輪とした京野菜等の販売戦略を実施 H26 48,580
	<2月補正分>	9,000	国	9,000	—	
	丹後10次産業化拠点づくり事業費(再掲)	110,000	国	105,000	5,000	丹後あじわいの郷を、丹後の本物の食を味わう拠点、丹後食材を使ったオリジナル特産品開発(6次産業)や「食」に関わる人材育成(4次産業)を行う10次産業化拠点、丹後地域の観光拠点とするために必要な施設整備等を実施 H26 236,000
	<2月補正分>	100,000	国	100,000	—	
	京の伝統野菜復活支援事業費	5,000		—	5,000	生産現場から姿を消した、消えつつある「京の伝統野菜」の復活に向けた取組を「京の伝統野菜復活プロジェクト」を立ち上げ実施
	オーダーメイド農家総合支援対策事業費	21,800	国	11,800	10,000	多様な農家のタイプに応じてきめ細やかに応える総合的な支援で、農村の支え手を確保・育成
	<2月補正分>	5,000	国	5,000	—	

京力農業・農村総合対策事業費(平成26年度2月補正予算含む)

(単位:千円)

区分	部局名	事項	予算額	財源内訳		事業の概要	備考	
				特定財源	一般財源			
推進	京都府農業・農村施策の推進 ～ 施策推進のエンジン ～							
	農林水産部	農林水産戦略推進事業費	1,000	—	1,000	京都の強みをいかし、競争力のある農林水産業及び持続可能な農山漁村づくりのための施策を推進		
農業を守り育てる【産業戦略】	農業フロンティア戦略 ～ 農地の掘り起こし・マッチングと規模拡大・6次産業化支援による経営基盤強化 ～							
	農林水産部	担い手農地活用加速化事業費	403,229	国 繰入	86,011 313,814	3,404	農業経営の規模拡大、農用地の集団化、新規農業参入の促進等により、担い手のニーズに対応した農地集積を加速化	H26 131,712
	農林水産部	京力農場づくり事業費	185,000	国 起	36,000 45,000	104,000	核となる農業法人等が、農地集積や契約栽培等により、中核的な担い手が不足する集落を牽引する農業経営構造へ転換	H26 185,000
	需要対応生産戦略 ～ 高収益型作物への転換・生産の安定化(周年・安定供給) ～							
	農林水産部	京野菜等生産加速化事業費	148,800	—	—	148,800	京野菜の生産拡大や安定出荷に必要な施設整備等を支援するとともに、普及センターによる技術指導等伴走支援を実施	H26 148,800
	農林水産部	酒米生産加速化事業費	30,000	—	—	30,000	酒米の安定供給に必要な施設整備等を支援	H26 35,000
	農林水産部	京都米特選ブランド化推進事業費	33,300	—	—	33,300	米価向上に向けて、特色ある京都産米の産地づくり及び1等米比率向上など消費者を意識したおいしい米づくりを支援	
	農業生産維持戦略 ～ 多様なニーズに対応し、持続可能な農業を下支え ～ <2月補正(一部)>							
	農林水産部	オーダーメイド農家総合支援対策事業費	21,800	国	11,800	10,000	多様な農家のタイプに応じてきめ細やかに応える総合的な支援で、農村の支え手を確保・育成	
	農林水産部	中山間地域特産物生産応援事業費	45,000	—	—	45,000	収入維持・確保による農業生産活動の継続を図るため、実需者からの要望のある品目や新たな「地産地商」品目などの導入を支援	H26 73,500
	農林水産部	農と環境を守る地域協働活動支援事業費	1,110,000	国	757,500	352,500	地域ぐるみで農地や農業用水等の保全を図る活動や施設の長寿命化を図る活動を支援	H26 361,690
	農林水産部	中山間地域等直接支払事業費	575,000	国	387,000	188,000	中山間地域等における農業生産活動及び多面的機能を増進する活動を支援	H26 523,442
農林水産部	有機農業・環境調和型農業支援事業費	20,000	国	13,750	6,250	有機農業をはじめとする地球温暖化防止等に効果の高い営農活動を支援	H26 8,000	

京力農業・農村総合対策事業費(平成26年度2月補正予算含む)

(単位:千円)

区分	部局名	事項	予算額	財源内訳		事業の概要	備考		
				特定財源	一般財源				
6次産業化戦略 ~ ブランド化・6次産業化により、成長産業としての基盤を確立 ~ <2月補正(一部)>									
農業を守り育てる 【産業戦略】	農林水産部	ブランド京野菜需要開拓事業費	97,510	国	59,415	38,095	メディア等の発進力が高い首都圏における需要拡大策と府内におけるきめ細やかな消費拡大策を両輪とした京野菜等の販売戦略を実施	H26	48,580
	農林水産部	京都6次産業プロジェクト戦略事業費	73,400	国	25,000	48,400	産地と食品関連企業が連携した新商品開発や「学ぶ・食べる・買う」の機能をもつ「京野菜ランド」の販売力強化など農林水産業の6次産業化の取組を支援	H26	103,500
	農林水産部	丹後10次産業化拠点づくり事業費	110,000	国	105,000	5,000	丹後あじわいの郷を、丹後の本物の食を味わう拠点、丹後食材を使ったオリジナル特産品開発(6次産業)や「食」に関わる人材育成(4次産業)を行う10次産業化拠点、丹後地域の観光拠点とするために必要な施設整備等を実施	H26	236,000
	農林水産部	京の伝統野菜復活支援事業費	5,000		—	5,000	生産現場から姿を消した、消えつつある「京の伝統野菜」の復活に向けた取組を「京の伝統野菜復活プロジェクト」を立ち上げ実施		
人材育成戦略 ~ オール京都で農林水産業を支える次代の担い手を育成 ~ <2月補正(一部)>									
農林水産部	農林水産部	中核新規就農者倍増事業費	470,497	国	408,000	62,497	就農・就業希望者の相談から技術習得、地域定着までをワンストップで支援	H26	409,571
	農林水産部	農業経営実践型学舎事業費	68,690	国 負	43,490 8,000	17,200	丹後国営開発農地のスケールメリットを活かした大規模野菜作を実践できる担い手の育成・確保及びブランド京野菜の一大産地の形成を推進	H26	80,624
集落機能維持・向上戦略 ~ 村の活力と生活満足度を維持・向上 ~									
農山村の交流・創生 【地域戦略】	農林水産部	明日の「京都村」づくり事業費	40,000		—	40,000	地域住民自らが描く村の将来像の実現に向け、地域資源を活かした村オリジナルの農村ビジネスや村づくりを支援	H26	42,000
	農林水産部	明日のむら人移住促進事業費	64,800	財	3,000	61,800	移住相談から地域定着までを伴走支援する「移住コンサルジュ」を配置するとともに、空き家を活用した定住住宅の整備等を支援することで、都市部からの移住希望者の受入を促進	H26	60,250
	農林水産部	共に育む「命の里」新展開事業費	124,600	財 繰入 起	2,632 468 65,000	56,500	後継者不足や農林地の荒廃など厳しい状況にある農山村地域において、緊急的かつ総合的な里の人づくり・基礎づくりを展開	H26	207,600
	農林水産部	「命の里」京都農村再生事業費	16,000		—	16,000	過疎地域に居住し、地域の維持・発展をサポートする「里の公共員」を配置	H26	16,800
合 計			3,643,626	国 負 財 繰入 起	1,932,966 8,000 5,632 314,282 110,000	1,272,746		H26	2,672,069

平成27年度当初予算 主要事項(平成26年度2月補正予算含む)

(単位:千円)

部 局 名	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考	
			特定財源	一般財源			
農 林 水 産 部	京都次世代育成学舎事業費(一部再掲)	75,110	国 負	44,810 8,000	22,300	農林水産業の各分野の連携の下、府内の高等教育機関や試験研究機関等が一体となった次代の担い手を育成する仕組みを創設	H26 87,426
	農業経営実践型学舎事業費(再掲)	(68,690)	国 負	(43,490) (8,000)	(17,200)	丹後国営開発農地のスケールメリットを活かした大規模野菜作を実践できる担い手の育成・確保及びブランド京野菜の一大産地の形成を推進	H26 80,426
	畜産経営継承支援事業費	(1,200)		—	(1,200)	担い手の高齢化や飼料価格が高騰する中、初期投資の大きい酪農の経営継承を推進するため、新規就農者に対し、実践的な技術・経営研修を実施	
	「林業の星」育成事業費	(1,320)	国	(1,320)	—	スキルアップを目指す意欲ある若い林業の担い手について、習得・体得した林業技術や知識等を客観的に評価する技能検定を実施	H26 1,000
	海の民学舎事業費	(3,900)		—	(3,900)	新規就業希望者に対し、実践的な講義・実習を実施するとともに、漁村定着を支援	H26 6,000
農 林 水 産 部	健康京野菜研究開発事業費	6,000	国	5,000	1,000	京野菜の「発がん予防効果」等を医学的に検証するとともに、「健康京野菜」食品の商品化・販売を促進し、新たな京野菜需要を創出	H26 6,000
健 康 福 祉 部 農 林 水 産 部	きょうと「食の安心・安全」確保事業費(再掲)	32,583	国 使	1,590 870	30,123	食品の安心・安全を確保するための取組 ・食品検査の実施 ・食品表示パトロールの実施 ・食品衛生推進員等による食中毒予防等自主衛生管理の推進	H26 80,740
農 林 水 産 部	京都モデルファーム推進事業費	6,300	国	6,300	—	企業やNPOなどの多様な主体が地域と協働して行う農地保全活動を支援	H26 6,300
農 林 水 産 部	農業者経営復興特別支援事業費(一部再掲)	33,264		—	33,264	平成25年台風18号に続き、平成26年8月豪雨により被災した就農後概ね10年以下の農業者に対し、営農の継続を支援	H26 30,000
農 林 水 産 部	<2月補正> 革新的技術実証研究事業費	10,000	国	10,000	—	農林水産業の活力創造を図るため、品質向上等の取組により、農林水産物の生産拡大に向けた革新的な技術開発を推進	

平成27年度当初予算 主要事項(平成26年度2月補正予算含む)

(単位:千円)

部 局 名	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考	
			特定財源	一般財源			
農 林 水 産 部	宇治茶世界文化遺産登録推進戦略事業費(再掲)	25,500	国 繰入	1,000 5,500	19,000	宇治茶の世界文化遺産登録に向けて、宇治茶生産の景観形成及び府民運動の拡大を推進	H26 33,500
農 林 水 産 部	茶業研究所機能強化整備事業費(再掲)	41,770	起	40,000	1,770	企業・大学等との連携・交流の促進など茶業研究所の機能強化を図るための基本・実施設計を実施	
農 林 水 産 部	農地中間管理事業推進基金積立金	172,326	国	172,326	—	農業経営の規模拡大、農用地の集団化、新規農業参入の促進等により、担い手ニーズに対応した農地集積を加速するため、基金の積み増しを実施	H26 159,221
	上記のうち <2月補正分>	152,000	国	152,000	—		
農 林 水 産 部	森林整備地域活動支援事業費	167,537	繰入	131,537	36,000	森林の多面的機能を発揮させるための森林整備の取組に対する助成	H26 159,611
農 林 水 産 部	保安林等適正整備事業費(一部再掲)	356,000	起	340,000	16,000	災害発生が危惧される集落に関わりの深い保安林等において、安心・安全な地域づくりのため、間伐等の森林整備及び治山施設の整備等を実施	
農 林 水 産 部	成長型林業推進事業費(一部再掲)	828,995	国 繰入	179,995 373,000	276,000	大型加工施設の誘致や府内産木材の増産体制強化・利活用の推進、需要拡大対策等、川上から川下まで一体となった成長型林業を実現	
	林業ルネサンス推進事業費	(788,495)	国 繰入	(179,995) (373,000)	(235,500)	林業の成長産業化を図るため、大型加工施設の誘致や府内産木材の増産体制強化・利活用を推進	
	上記のうち <2月補正分>	540,500	国 繰入	167,500 373,000	—		
	府内産木材利用拡大戦略事業費	(40,500)	—	—	(40,500)	ウッドマイレージCO ₂ 認証木材を使用した木造住宅の建築に対し、緑の交付金を交付	H26 117,900

平成27年度当初予算 主要事項(平成26年度2月補正予算含む)

(単位:千円)

部 局 名	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考
			特定財源	一般財源		
農 林 水 産 部	京都モデルフォレスト推進事業費(再掲)	6,000	国 3,000	3,000	豊かな緑を守る条例に基づく府民参加による森づくりの推進 ・森林所有者と活動団体が活動協定を締結するための支援 ・森林利用保全重点区域の指定 ・京都モデルフォレスト協会の活動支援、モデルフォレスト運動の推進	H26 6,500
農 林 水 産 部	全国育樹祭開催準備費(再掲)	17,600	—	17,600	「全国育樹祭」の平成28年度開催に向けた準備に要する経費	H26 4,000
農 林 水 産 部	野生鳥獣被害総合対策事業費	604,831	国 509,800 財 1,400	93,631	野生鳥獣被害に強い地域づくりを進めるため、有害鳥獣捕獲や捕獲の担い手育成、地域ぐるみの防除対策等を実施	H26 448,257
農 林 水 産 部 建 設 交 通 部	緑の公共事業費(一部再掲)	2,812,007	国 1,379,078 財 1,400 繰入 373,000 起 603,000	455,529	緑の公共事業の推進	H26 2,639,792 別添資料10参照
	上記のうち <2月補正分>	540,500	国 167,500 繰入 373,000	—		
文 化 環 境 部 農 林 水 産 部	農林水産業基盤整備事業費(一部再掲)	7,567,613	国 4,081,136 負 203,824 繰入 330,000 起 2,803,000	149,653	農林水産業の生産基盤及び農山漁村地域の整備を実施	H26 6,387,890
	上記のうち <2月補正分>	535,670	国 148,490 負 4,900 繰入 330,000 起 46,000	6,280		
農 林 水 産 部	農林水産部関係災害復旧事業費(再掲)	413,200	国 412,422	778	耕地や林道の災害復旧事業費	H26 376,781
建 設 交 通 部	生活・交通基盤整備事業費(一部再掲)	24,838,941	国 9,152,897 負 213,746 使 220,733 諸 269,178 起 13,585,000	1,397,387	生活・交通のための基盤整備を実施	H26 25,869,792
	上記のうち <2月補正分>	1,807,000	国 297,000 起 1,510,000	—		

緑の公共事業費

(平成26年度2月補正予算含む)

別添資料10

(単位:千円)

区分	事業名	部局名	事業概要	予算額	財源区分		
					特定財源	一般財源	
フ京 オ都 レモ ステ ルの 推 進	京都モデルフォレスト推進事業費	農林水産部	豊かな緑を守る条例に基づき府民参加による森づくりを推進 ・森林所有者と活動団体が活動協定を締結するための支援 ・森林利用保全重点区域の指定 ・京都モデルフォレスト協会の活動支援、モデルフォレスト運動の推進	6,000	国	3,000	3,000
	小 計			6,000		3,000	3,000
公 益 性 の 高 い 森 林 の 整 備	いのちと環境の森づくり事業費 (単独公共造林)	農林水産部	奥地条件不利地等における間伐の実施、放置竹林の拡大防止等	33,211	起	30,000	3,211
	災害に強い森づくり事業費 (単独公共治山)	農林水産部	治山ダム設置、森林整備等	120,938	起	119,000	1,938
	保安林整備事業費 (公共治山)	農林水産部	公益性の高い保安林の改良・保育	71,648	国 起	23,961 47,000	687
	森林整備加速化事業費 (公共造林等)	農林水産部	利用間伐や奥地等の条件不利な森林の整備を加速的に推進	998,870	国 起	608,047 375,000	15,823
	小 計			1,224,667		1,203,008	21,659
な 木 利 活 資 源 の 積 極 的	生活・交通基盤整備事業費	建設交通部	府営住宅の住戸内部の壁、床等に府内産材を利用	59,000	国 起	26,550 32,000	450
	成長型林業推進事業費	農林水産部	大型加工施設の誘致と府内産木材の増産体制強化・利活用の推進、需要拡大等による川上から川下まで一体となった成長型林業を実現	828,995	国 繰入	179,995 373,000	276,000
	小 計			887,995		611,545	276,450
						<2月補正(一部)>	
森 林 生 態 系 の 保 全	野生鳥獣保護事業費	農林水産部	シカ、クマ、サル、イノシシの個体数・生息地管理	18,300		-	18,300
	野生鳥獣被害総合対策事業費	農林水産部	野生鳥獣被害に強い地域づくりを進めるため、有害鳥獣捕獲や捕獲の担い手育成、地域ぐるみの防除対策等を実施	604,831	国 財	509,800 1,400	93,631
	豊かな里山再生事業費	農林水産部	森林病虫害の被害を防止し、里山の再生等を推進	70,214	国	27,725	42,489
	小 計			693,345		538,925	154,420
合 計				2,812,007	国 財 繰入 起	1,379,078 1,400 373,000 603,000	455,529

平成27年度当初予算 主要事項(平成26年度2月補正予算含む)

(単位:千円)

部 局 名	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考	
			特定財源	一般財源			
建設交通部	安心・安全基盤整備事業費(一部再掲)	13,178,600	国 負 使 諸 寄 起	3,563,394 71,671 124,509 9,362 500 8,841,000	568,164	安心・安全のための基盤整備を実施	H26 12,228,956
	上記のうち						
	<2月補正分>	293,000	国 起	143,000 150,000	—		
建設交通部	防災基盤整備事業費(一部再掲)	2,616,992	負 起	25,750 1,778,000	813,242	府民の安心・安全を守るための防災基盤について、ソフト・ハード両面から対策を実施	H26 2,959,934
建設交通部	社会基盤長寿命化対策費(一部再掲)	913,160	起	855,000	58,160	橋りょう、舗装、砂防施設の長寿命化につながる予防補修を実施	H26 913,160
建設交通部	地域密着型社会資本整備事業費(一部再掲)	7,143,863	負 使 起	11,600 176,126 5,692,000	1,264,137	府民生活や地域の安心・安全の確保につながるきめ細やかな小規模改良事業を実施	H26 7,238,987
建設交通部 教育委員会 警察本部	府民公募型整備事業費	2,850,000	起	2,832,000	18,000	府民からの安心・安全などにつながる提案により、公共事業を実施することで、身近な公共施設の整備を推進	H26 2,850,000
建設交通部	地域主導型公共事業費	250,000	起	245,000	5,000	自治会等の地域団体から、まちづくりにつながる公共事業について提案を受け、地域、市町村、府が連携し、一体となって事業を実施することにより、地域の課題解決や活性化を推進	H26 520,000
建設交通部	京都技術サポートセンター(仮称)設立検討費	1,000		—	1,000	公共施設管理者から、施設の点検、診断等の業務を受託し、施設のメンテナンスサイクルの構築等を技術的にサポートする組織の設立を検討	
建設交通部	上津屋橋復旧事業費(再掲)	406,000	起	405,000	1,000	平成26年の8月豪雨で流出した上津屋橋(流れ橋)について、景観を守りつつ、より流れにくくする工法で復旧	
建設交通部	<一般会計・港湾事業特別会計> 京都舞鶴港物流基盤重点整備事業費(再掲)	711,400	起	711,000	400	国直轄事業による国際ふ頭(京都舞鶴港)の岸壁延伸・埋立事業に合わせ、貨物ヤードの埋立及び多目的クレーンの整備に着手	H26 20,000

平成27年度当初予算 主要事項(平成26年度2月補正予算含む)

(単位:千円)

部 局 名	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考	
			特定財源	一般財源			
建設交通部	京都舞鶴港クルーズ船受入環境整備費(再掲)	15,000	起	11,000	4,000	大型外航クルーズ船の寄港に必要な施設整備を実施	
建設交通部	鉄道駅舎バリアフリー化設備整備事業費	102,066	起	93,000	9,066	鉄道駅舎のバリアフリー化整備事業等に対する助成(JR藤森駅、JR京都駅(新幹線)、阪急上桂駅、阪急松尾大社駅ほか)	H26 48,866
建設交通部	鉄道駅利便性向上整備事業費	178,500	起	175,000	3,500	鉄道利用旅客の利便性、安全性の向上等を図るため、バリアフリー化等の鉄道駅の総合的な改善に対して支援 (京阪深草駅 駅舎改築、ホーム拡幅及びエレベーターの設置) (阪急/京福西院駅 駅出入口の新設及びエレベーターの設置等)	H26 41,500
建設交通部	鉄道施設耐震補強事業費(再掲)	11,000		—	11,000	鉄道事業者が実施する耐震補強事業に対する助成(近鉄京都線桃山御陵前駅・向島駅間高架橋)	H26 5,000
建設交通部	生活交通ネットワーク構築支援費	440,400		—	440,400	地域における効果的・効率的な公共交通ネットワークの構築等に対する助成	H26 414,013
建設交通部	公共交通ネットワーク活性化事業費	6,421	諸	150	6,271	乗り継ぎ利便性の向上や公共交通への利用転換の促進等を図るため、ソフト・ハード両面での総合的な取組を支援	H26 2,857
建設交通部	JR奈良線複線化・高速化整備事業費	275,472	起	270,000	5,472	JR奈良線の複線化・高速化第二期事業に係る補助	H26 130,894
建設交通部	北近畿タンゴ鉄道支援費(一部再掲)	432,616	国	87,000	345,616	上下分離後も、継続して安心・安全・快適性を確保するための北近畿タンゴ鉄道の基盤維持に対する支援	H26 101,190
	上記のうち						
	<2月補正分>	87,000	国	87,000	—	老朽化が著しい特急車両を安心・安全に運行するために必要な改修及び車両デザインの改修に対する支援	
建設交通部	交通戦略大学協働推進費	3,000		—	3,000	世界に誇れる交通環境を実現するため、府及び府内各自治体等が抱える交通課題に対し、京都大学と協働して、改善に向けた戦略を策定	H26 3,000

平成27年度当初予算 主要事項(平成26年度2月補正予算含む)

(単位:千円)

部 局 名	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考	
			特定財源	一般財源			
建設交通部	千年の都・鴨川清流事業費(一部再掲)	526,000	国 寄 起	150,000 500 340,000	35,500	アクションプラン「千年の都・鴨川清流プラン」に基づく整備 ・治水対策としての河道整備・中州除去等 ・鴨川ギャラリーの整備	H26 600,000
建設交通部	緊急内水対策事業費(再掲)	95,000	起	91,000	4,000	河川氾濫時の被害軽減を図るため、排水ポンプ車を配備	
建設交通部	鴨川治水技術検討会(仮称)費	1,000		—	1,000	100年に一度の大雨に耐えうるまちづくりに向けて、京都市と協働した検討会を設置	
建設交通部	防災情報共有化対策費(再掲)	167,000	国	40,000	127,000	迅速な市町村の避難勧告等や速やかな住民の自主避難を支援するため、効果的な防災情報の提供を実施	
建設交通部	羽束師運動広場整備費	100,000	起	75,000	25,000	国土交通省が実施する桂川緊急治水対策事業により使用できなくなる羽束師運動広場の代替となる運動施設を整備	
建設交通部	住宅耐震化総合支援事業費(再掲)	164,635	国	78,750	85,885	民間住宅の耐震診断事業や簡易耐震改修を含む耐震改修への支援事業を実施する市町村に対する助成	H26 200,000
建設交通部	大規模建築物等耐震化緊急支援事業費(再掲)	127,540		—	127,540	民間大規模建築物等の耐震化支援事業を実施する市町村に対する助成	H26 53,479
建設交通部	耐震改修促進計画策定費	4,510	国	1,933	2,577	京都府内の住宅及び建築物の耐震改修を促進するため、平成28年度から10年間の耐震改修促進計画を策定	
建設交通部	府営住宅対策費	2,600,734	国 諸 使 起	628,112 15,434 1,039,130 876,000	42,058	暮らしやすいまちづくりを目指した住環境の整備 ・府営住宅の計画修繕、小規模修繕 ・PFIによる府営住宅の整備事業費 ・府営住宅の建設事業費 ・既設府営住宅の改善事業費	H26 2,625,143

平成27年度当初予算 主要事項(平成26年度2月補正予算含む)

(単位:千円)

部 局 名	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考		
			特定財源	一般財源				
建設交通部	住宅資金融資対策費(再掲)	35,803	諸	31,000	4,803	住宅資金融資事業及び利子補給金	H26	41,032
建設交通部	中堅勤労者向け公共賃貸住宅供給促進費	4,142	国	2,071	2,071	中堅勤労者向け公共賃貸住宅の入居者への家賃減額補助	H26	6,634
建設交通部	高齢者向け優良賃貸住宅供給促進費	2,601		—	2,601	民間事業者等が行う高齢者向け地域優良賃貸住宅の入居者への家賃減額補助	H26	2,601
商工労働 観光部 建設交通部	新堀川魅力創造事業費(再掲)	46,300	国	7,800	38,500	「アートと交流」をテーマに堀川団地の再生による堀川通りの新たな魅力を創造するため、一部建物の改修への補助及び外観デザインの統一監理を実施		
建設交通部	地域再建被災者住宅支援事業費(再掲)	426,687		—	426,687	「被災者生活再建支援法」に基づく支援金に加え、府独自の制度として被災住宅の再建等に要する経費に対し補助及び融資を実施	H26	223,681
	地域再建被災者住宅助成費	(424,087)		—	(424,087)	被災住宅の再建等に要する経費の一部を府と市町村で補助 【補助上限額】 全壊 大規模半壊 半壊 床上浸水等 全国制度分 支援法適用 300万円 250万円 府独自分 支援法適用 150万円 100万円 150万円 50万円 適用外 300万円 250万円 150万円 50万円 【負担割合】 府:2/3 市町村:1/3	H26	222,139
	地域再建被災者住宅融資対策費	(2,600)		—	(2,600)	被災住宅の再建等に要する建設・改良資金を融資 【限度額】 建替等:700万円 補修:450万円 【償還期間】 建替等:25年以内(据置3年) 補修:10年以内(据置3年) 【貸付金利】 無利子(5年間)、低金利(6年目以降)	H26	1,542
建設交通部	子育て世帯居住支援事業費(再掲)	92,760	国 起	40,950 48,000	3,810	既設府営住宅の一部を子育て期に相応しい居住環境に改装する等、子育てに対する支援をソフト・ハード両面で実施 ・「2戸1改善」による住戸の規模増の推進 ・大規模住戸に居住する単身者等の住替え支援 ・住棟へのスロープの設置 等		

平成27年度当初予算 主要事項(平成26年度2月補正予算含む)

(単位:千円)

部 局 名	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考	
			特定財源	一般財源			
健 康 福 祉 部 教 育 委 員 会	子どもの貧困対策事業費	176,355	国 65,588	110,767		H26 101,062	
	連携推進体制の構築						
	子どもの学習・生活支援事業費	(118,905)	国 (38,205)	(80,700)	<子ども貧困対策プラットフォーム事業費> ・子どもの状況に応じて、教育的、福祉的観点から学習・生活支援策を検討・実施できるよう、学校に社会福祉士、臨床心理士等を派遣 <子どもの学習・生活習慣確立支援事業費> ・小中学校に「まなび・生活アドバイザー」を配置し、子どもの生活・学習習慣の確立を支援	H26 71,512	
	生活支援・学習支援						
	ひとり親家庭のこどもの居場所づくり事業費(再掲)	(39,450)	国 (19,725)	(19,725)	ひとり親家庭の子と親が、気軽に集うことができ、子どもの生活支援や学習支援等を実施する居場所を整備	H26 29,550	
	小学生個別補充学習実施事業費	(5,000)	国 (1,325)	(3,675)	学習内容が高度化する小学5年生段階で、補充学習を実施		
	地域未来塾開設支援事業費	(2,000)	国 (1,000)	(1,000)	大学生や教員OBなど地域住民の協力により、中学生を対象とした原則無料の学習支援(地域未来塾)を実施		
	府立高校「セカンドラーニング教室」設置事業費	(1,000)	国 (333)	(667)	府立高校の中途退学を防止するため、学力課題のある生徒を対象に個別指導を実施		
	児童養護施設入所児童等自立支援事業費(再掲)	(10,000)	国 (5,000)	(5,000)	児童養護施設等の入所児童等に対して学習支援を実施し、自立を支援		

平成27年度当初予算 主要事項(平成26年度2月補正予算含む)

(単位:千円)

部 局 名	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考
			特定財源	一般財源		
教 育 委 員 会	府立学校施設整備費	4,343,543	国 起	80,764 4,140,000	122,779	府立学校施設の整備 債務負担行為 743,000 H26 5,847,298
	上記のうち					
	府立鴨沂高校校舎等整備費	1,847,924	起	1,843,000	4,924	改築等に伴い、歴史と伝統を活かした京都らしい高校としてリニューアル整備 H26 540,229
	府立舞鶴支援学校行永分校整備費	513,008	国 起	80,764 422,000	10,244	舞鶴支援学校行永分校の整備 H26 56,150
	府立学校耐震強化対策費	1,534,611	起	1,462,000	72,611	府立学校の耐震補強工事 債務負担行為 743,000 H26 2,480,008
	府民公募型整備事業費	100,000	起	90,000	10,000	府民公募に基づく府立学校の改修工事 H26 100,000
教 育 委 員 会	子どものための京都式少人数教育推進費	8,105,098	国	2,365,115	5,739,983	・京の子ども・少人数教育推進費 ・小学校低学年指導充実費 H26 8,243,676
教 育 委 員 会	特別支援教育充実事業費	220,640		—	220,640	LD、ADHD等の発達障害を有する児童生徒に対する支援体制の整備等を行うため、府内の小・中学校に教員を配置 H26 220,640
教 育 委 員 会	府立高校特別支援教育支援員配置事業費	9,840		—	9,840	府立高校に在籍する発達障害のある生徒への支援体制の整備のため、特別支援教育支援員を配置 H26 4,920
教 育 委 員 会	豊かな心を育てる教育推進事業費	23,150		—	23,150	地域の協力のもと、KYO発見 仕事・文化体験活動として地域の伝統・文化体験、ボランティア活動を実施するなど、豊かな心を育てる教育を推進 H26 23,950

平成27年度当初予算 主要事項(平成26年度2月補正予算含む)

(単位:千円)

部 局 名	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考
			特定財源	一般財源		
文 化 環 境 部 教 育 委 員 会	いじめ防止対策推進事業費	298,679	国 92,419	206,260	いじめの早期発見、早期解決によりいじめを学校から徹底的に無くすための対策	H26 296,283
	私立学校修学相談センター支援事業費	(3,500)	—	(3,500)	いじめ、体罰、不登校問題等の解決を促進するため、私立学校が共同設置する私立学校修学相談センターに対する助成	H26 3,500
	いじめ対応のための附属機関等設置費	(2,734)	—	(2,734)	いじめ防止対策推進法に規定する調査審議の実施及び重大事態の調査を実施する附属機関等を設置	H26 2,734
	いじめ未然防止・早期解消支援チーム設置事業費	(3,000)	—	(3,000)	生徒指導経験者・専門家等によるチームが、外部視点での学校の対応状況の点検や第三者的立場で解決に向けた調整を実施	H26 6,000
	規律ある行いを実践する教育推進事業費	(2,500)	—	(2,500)	法をはじめ、実生活でのルールや決まりについて、自ら考え、理解し、遵守するための行動に移せる能力を育成	H26 2,500
	心のサポート推進事業費	(274,936)	国 (88,405)	(186,531)	いじめ問題をはじめ、不登校や問題行動への対応など総合的なサポート体制を充実 ・スクールカウンセラー、心の居場所サポーターの配置 ・総合教育センターでの電話、来所による教育相談の実施	H26 273,731
	学校非公式サイト監視事業費	(12,009)	(4,014)	(7,995)	中傷の書き込み等ネット上のトラブルを早期発見し、早期対応を図る	H26 7,818
教 育 委 員 会	少年非行防止対策事業費 (一部再掲)	14,347	国 4,449	9,898	・中学校の暴力行為等問題行動の未然防止のため、「まなび・生活アドバイザー」を配置 ・PTAと連携しいじめ・非行防止キャンペーンの実施	H26 16,147
教 育 委 員 会	中学生学力アップ促進事業費	124,116	国 29,747	94,369	・府内の小学校で補充学習、中学校で振り返り集中学習「ふりスタ」、中2学力アップ集中講座等を実施 ・学力向上を目指す学校に学力向上サポートチームを配置	H26 128,616
教 育 委 員 会	こころを育む古典の日推進事業費(再掲)	1,000	—	1,000	小・中学生による古典作品等の朗読・暗唱大会を開催し、古典に親しむ児童生徒を育成	H26 1,000
教 育 委 員 会	「もうすぐ1年生」体験入学推進費	2,000	—	2,000	保育所、幼稚園から小学校への円滑な教育の接続を図るため、小学校で体験入学事業を推進	H26 1,875

平成27年度当初予算 主要事項(平成26年度2月補正予算含む)

(単位:千円)

部 局 名	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考
			特定財源	一般財源		
教 育 委 員 会	グローバル人材育成推進事業費	243,100	国 11,900	231,200	・国際社会で活躍できる人材を育成するための教育環境づくりを推進 ・府立高校海外サテライト校の設置準備、高校生の海外語学研修や留学、英語指導助手の配置等	H26 222,164
教 育 委 員 会	特別支援教育総合推進事業費	52,481	国 12,403	40,078	発達障害を含む障害のある幼児児童生徒への就学前から卒業後までの一貫した特別支援教育の推進	H26 53,281
教 育 委 員 会	特別支援学校就労支援充実費	6,000	国 6,000	—	特別支援学校高等部生徒の職業的自立を促進するため、就労支援及び職業教育を充実	H26 13,500
教 育 委 員 会	夢に応えられる府立高校づくり事業費	114,903	国 34,583	80,320	生徒に選ばれ、生徒の夢に応えられる特色ある府立高校づくりをより一層推進	H26 85,159
	高校生学習チャレンジサポート事業費	(25,544)	—	(25,544)	高校の枠を超えた学力向上の仕組みを構築するため、中丹・丹後地域で予備校等のコンテンツを活用した学習指導を実施	H26 31,000
	府立高校特色化事業費	(89,359)	国 (34,583)	(54,776)	府立高校の特色を明確化するための事業を実施 ・大学の研究室と連携した探求型学習(スクールラボ)等の実施 ・各学校のテーマに応じた特色づくりを支援する京都フロンティア校支援事業の実施	H26 54,159
教 育 委 員 会	高校生等修学支援事業費	4,856,106	国 2,895,229 諸 936,140	1,024,737	教育の機会均等を図るため、修学資金の貸与や就学支援金の支給等により高校生の修学を支援	H26 3,194,575
教 育 委 員 会	高校生「京の文化力」推進事業費	9,000	—	9,000	府立高校文化部活動の活性化と京都文化の次世代への継承 ・高校の文化部活動支援及び高校生による文化継承 ・府高芸文連を通じた部活動の推進	H26 9,000
教 育 委 員 会	高校生伝統文化事業費	20,000	—	20,000	茶道・華道等を通して伝統文化の学習に親しむ機会を推進	H26 20,000
教 育 委 員 会	府立高校生ベーシックマスター支援事業費	45,852	—	45,852	生徒一人一人の能力・個性を伸ばし、学力と学校生活の基礎・基本の向上と定着を推進 ・新入生アシストセミナー等の実施	H26 45,852
教 育 委 員 会	京の若者未来支援事業費	7,500	—	7,500	府立高校全生徒を対象として実践的キャリア教育を展開	H26 10,000

平成27年度当初予算 主要事項(平成26年度2月補正予算含む)

(単位:千円)

部 局 名	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考	
			特定財源	一般財源			
教 育 委 員 会	子どものための地域連携事業費 (一部再掲)	71,090	国	35,135	35,955	社会全体の教育力の向上及び地域の活性化を図るため、「学校・家庭・地域」が連携して子どもたちを心豊かで健やかに育てる体制づくり、環境づくりを推進	H26 63,538
教 育 委 員 会	家庭教育支援事業費	2,960	国	1,103	1,857	親への学習機会や情報の提供等、家庭教育を支援	H26 2,960
教 育 委 員 会	元府立図書館仮施設跡地土壌対策費	72,000		—	72,000	基準を超える有害物質が検出された元府立図書館仮施設跡地について、土壌汚染対策法に基づき、汚染土壌の除去等を実施	
教 育 委 員 会	少子化対策総合戦略事業費 (再掲)	5,000	国	5,000	—	次代を担う高校生等が家族の大切さや結婚や出産、子育ての意義を学び、将来のライフデザインを考える「子育て・学習プログラム」の作成等に要する経費	H26 4,000
教 育 委 員 会	歴史的建造物等保存伝承事業費	1,649,464	国 財 繰入 諸	21,000 8,100 94,493 1,500,571	25,300	文化財を後世に継承するため、建造物の保存修理や文化財の維持管理等に要する経費の補助等を実施	H26 1,713,120
教 育 委 員 会	埋蔵文化財調査保存事業費	54,895	国	12,500	42,395	埋蔵文化財の保護と開発事業の調整を図るため、確認調査の実施や市町村が実施する調査等への補助を実施	H26 38,630
教 育 委 員 会	丹後歴史文化博物館(仮称)基本 計画策定費(再掲)	10,000	繰入	10,000	—	丹後郷土資料館の抜本的なリニューアルに係る基本計画策定費	H26 5,000
教 育 委 員 会	丹後歴史拠点充実費(再掲)	5,000		—	5,000	丹後郷土資料館において「海の京都」に関連した展示事業等の実施	
教 育 委 員 会	地域ぐるみの学校安全体制整備 推進等事業費	7,000	国	5,500	1,500	子どもたちが安心して登下校できるよう、環境整備を推進 ・スクールガード・リーダーによる巡回指導 ・防災教育を中心とした実践的安全教育の総合支援	H26 8,000

平成27年度当初予算 主要事項(平成26年度2月補正予算含む)

(単位:千円)

部 局 名	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考	
			特定財源	一般財源			
教 育 委 員 会	食育推進事業費	4,670	国	4,670	—	学校、家庭、地域社会が連携した食育の推進	H26 3,000
教 育 委 員 会	京都府版マスターズ大会開催費	7,200		—	7,200	ワールドマスターズに向け、府民総体マスターズ部門を開催	H26 4,000
教 育 委 員 会	全国高等学校総合体育大会開催費	175,000		—	175,000	平成27年度全国高等学校総合体育大会に係る京都府実施種目の開催	H26 12,700
教 育 委 員 会	未来のメダリスト創生事業費	6,000		—	6,000	府内在住のジュニア選手を将来の「メダリスト候補選手」として認定・育成	
文 化 環 境 部 教 育 委 員 会	京のアスリート育成・強化総合推進費	268,600		—	268,600	京都府の国体での上位入賞や競技力向上を図るため、ジュニア選手の育成、大学生や社会人選手の活動を支援	H26 250,700
	上記のうち						
	京とアスをつなぐ応援サポート事業費	7,500		—	7,500	府内企業が実施する強化活動費の一部を補助することにより、社会人選手の競技力向上・強化を支援	
	ふるさと選手と「京の学生」支援事業費	9,000		—	9,000	京都府出身大学生や京都で学ぶ大学生を選手登録し、競技力向上・強化を支援	
警 察 本 部	警察本部庁舎整備費(再掲)	518,724	起	504,000	14,724	災害発生時の拠点施設としての機能を併せ持つ警察本部庁舎として移転建替するための実施設計等を実施	H26 172,000
警 察 本 部	南警察署建設費	2,126,050	国	479,281	11,769	南警察署新庁舎の建設費、現庁舎の解体費等	債務負担行為 40,000
			起	1,635,000			H26 788,151
警 察 本 部	交番・駐在所整備費(一部再掲)	157,000	起	150,000	7,000	交番・駐在所の整備推進 ・「平安なでしこ交番」の整備 ・老朽交番等の建替・改修費	H26 221,000

平成27年度当初予算 主要事項(平成26年度2月補正予算含む)

(単位:千円)

部 局 名	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 の 概 要	備 考
			特定財源	一般財源		
警 察 本 部	警察施設耐震強化対策費(再掲)	591,507	起 590,000	1,507	警察施設の耐震改修工事等	H26 499,351
警 察 本 部	宇治警察署建設計画費	1,000	—	1,000	宇治警察署の建替に係る調査・検討	
警 察 本 部	警察官の増員	100,000	—	100,000	人身危機事案対策、特殊詐欺対策及び国際情勢の変化に対応するための事態対処能力を強化	
警 察 本 部	警察安全相談員設置費	39,631	—	39,631	警察安全相談への適切かつ迅速な対応を図るため、警察安全相談員を配置	H26 36,784
警 察 本 部	少年非行抑止ネットワーク事業費(再掲)	110,771	国 1,000	109,771	児童・生徒の非行や犯罪被害の未然防止、非行からの立ち直り等の支援を行うためのスクールサポーターを配置	H26 111,448
警 察 本 部	交番機能強化費	353,064	—	353,064	「子ども・地域安全見守り隊」など地域住民との協働を進め、交番の犯罪防止・予防機能を強化するため、交番相談員を配置	H26 351,000
警 察 本 部	防犯推進委員活動強化費	2,500	—	2,500	地域安全活動のボランティアリーダーである防犯推進委員の活動支援に要する経費	H26 2,500
警 察 本 部	犯罪防御システム構築費	5,000	—	5,000	犯罪の抑止活動強化や早期検挙を図るため、犯罪の発生状況等を分析する犯罪防御システムの構築に向けた設計に要する経費	
警 察 本 部	危機管理態勢充実・強化費(再掲)	25,000	国 21,088	3,912	東日本大震災や豪雨災害の教訓を踏まえた災害対策用装備資機材の整備等に要する経費	H26 24,900
警 察 本 部	交通安全施設整備費(一部再掲)	1,421,955	国 228,642 諸 35,560 起 1,091,000	66,753	信号機や道路標識等交通安全施設の整備	H26 1,318,542
議 会 事 務 局	インターネット議会中継強化費	23,800	—	23,800	府議会インターネット中継の強化に要する経費	H26 35,000